

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立 古川第一小学校	提出日 平成27年 5月 8日
	修正 平成27年11月 4日
	進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1 完了	側溝(学校から城西方面へ向かう細道にある)	道幅が大変狭く、学校帰りに右側を通ると側溝に落ちる。200名を超える児童が使用しており、年に何人か児童が落ちている	①注意喚起を継続して行う(登校指導などで)【学校】 ②歩行者が側溝に落ちないように、覆いをするなどの対策をとる【道路管理者・市】 →削除(H26年度) (→しばらく様子を見る。注意喚起で対応【学校】)	①月に1回程度 ②無	②市から以前連絡があったが、確認だけで具体的な対策を示されることはなかった。	①済 ②無
2 完了	緒絶川(川端・荒川小金町方面)	登下校時に使用する児童は少ないが、川の両脇にフェンス等がなく一般の人々も含めて通行が危険	①側溝や川に落ちないように注意喚起を行う【学校】 ②歩行者が川に落ちないように、ガードレールを設置するなどの対策をとる【道路管理者・市】 →削除(H26年度) (→注意喚起で対応【学校】)	①折に触れて指導 ②無	②市から、「景観を損ねるので設置は困難」との連絡あり。	①済 ②無
3 完了	4号線バイパスに通じる道路(西館地区・大江向地区を通っている)	横断歩道は所々あるが、交通量が多く信号機のない所もあって渡るとき危険	①注意喚起を継続して行う(街頭指導などで)【学校】 ②横断歩道のラインが薄くなっている部分があるので鮮明に引く【警察】 ③横断の際に使う「黄色い旗」が無くなっているため補充する【警察】 ※ 警察署から学校に、「黄色い旗」をたくさんいただいた(8月20日)	①月に1回程度 ②H25年度夏 ③8月26日(H24)		①済 ②済 ③済
4 完了	歩道橋(4号線バイパスと47号線が交差するところにある)	階段のセメントが崩れている場所があって危険。				完了
5 完了	正門前の交差点	・通学時間帯の交通量(自動車、自転車など)が大変多い。また、道幅が狭く、標識も少ない。カーブになっているため見えにくい ・新校舎建築が始まってからは、工事のための大型車両が学校に多く出入りするようになって更に危険	①注意喚起のための看板を作成して、設置する【学校】 ②毎日正門付近で職員による登下校指導を行う【学校】 ③道路に直接、通学路であることの表示を描く【道路管理者・市】 ④登下校時間帯における交通規制の標識が、よく見えるようにする【警察】	①8月中(H24) ②8月27日(H24)～ ③25年度 ④9月中(H24)		①済 ②済 ③済 ④済
6 完了	城西地区にある地下道(4号線バイパスの下を通っている)	・電柱が傾いているため、地下道手前の歩道の幅が大変狭くなっており、歩行者と自転車が接触する可能性あり ・地下道の坂道を自転車がスピードを出したまま下りてくることがある。歩行者とぶつかる可能性あり	①電柱の傾きを直す【道路管理者・県】 ②地下道内は自転車を降りて歩くよう、看板を作成して設置する等の対策をとる【道路管理者・県】	①要請済 ②H25 1月		①済 ②済

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立 古川第一小学校	提出日 平成27年 5月 8日
	修正 平成27年11月 4日
	進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
7	北門(古中側の門)の前の道路	新校舎完成後は、200名を超える児童が登下校の際に道路を横断する。対応は行っていただいているところだが、まだ危険。	①注意喚起を継続して行う(登校指導などで)【学校】 ②見守りたいの協力をもらって、児童が道路を横断する際、指導してもらう【学校】 ③横断歩道の設置を検討【警察】 ④用水路に落ちないように対策(横断歩道付近に児童滞留場所)を検討【道路管理者・市】	①月に1回程度 ②毎日 ③無 ④H26.4	③道路幅が狭く、横断歩道が設置できない。	①済(継続) ②済(継続) ③無 ④済
8	体育館側の門(西門)からすぐ出たところにある信号機	視覚障害のある児童が登下校の際に道路を横断するので危険。200名を超える児童も登下校の際に使用する	①注意喚起を継続して行う(登校指導などで)【学校】 ②音が出るタイプの歩行者用の押しボタン信号機に変更することを検討【警察】	①月に1回程度 ②H27年度以降		①済(継続) ②有
9	市役所東庁舎前の交差点	交通量が非常に多い。児童館に通う3年生までの児童(約60名)が横断するので危険	①注意喚起を継続して行う【学校】 ②音が出るタイプの信号機に変更する【警察】 ③路側帯が二重になっていたり、消えているところがあるので、不要な路側帯を消し、必要なところに新たに引く【道路管理者・市】	①折りに触れて該当児童に指導 ②無 ③H27年3月	②すぐ近くに信号機があるので、設置するのは難しい。	①済 ②無 ③済
10	古川浦町1にある病院角の横断歩道(東庁舎側)	横断歩道はあるが信号が無く、登下校の際、児童が渡るの危険	①注意喚起を継続して行う【学校】 ②押しボタン式の信号機等の設置【警察】 ③横断舗装部分のカラー塗装【道路管理者・市】	①折りに触れて該当指導 ②無 ③無	②については、すぐ近く(東庁舎前)に信号機があるので、設置するのは難しい【警察】 ③既存の白い横断歩道があるので、交通ルールを守ってもらえば塗装しなくてもよい。【建設課】	①済 ②無 ③無
11	古川浦町1にある病院近く、薬局前の道路	道幅が狭く、交通量が多いので、注意して歩かないと車と接触する可能性あり	①注意喚起を継続して行う【学校】 ②歩行路が分かるようにカラー塗装するなど【道路管理者・市】	①折に触れて該当児童に指導 ②無	②幅が狭いため路側帯を設けると車がすれ違えなくなるので難しい【建設課】 病院が移設したので交通量は減ったのではないかと【防災安全課】	①済 ②無
12	古中正門前の十字路	登校時間帯の交通量(自動車、自転車)が多く、児童が横断する際に気を付ける必要がある	①注意喚起を継続して行う(朝の登校指導)【学校】 ②歩道の幅に合わせて道路に線を引く【道路管理者・市】【警察】	①月に1回程度 ②無	②歩行者の注意で対応。	①済 ②無

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立 古川第一小学校	提出日 平成27年 5月 8日
	修正 平成27年11月 4日
	進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
13	学校の西門から出て信号を渡り、真っ直ぐに進む道路	200名を超える児童が使用している。車通りが少ないことで広がって歩くことが習慣になってしまっている児童が見られ、時々車が通ってもよけなかつたり、急に飛び出してしまうたりすることがある。地域の方から苦情がくることもある。	①注意喚起を継続して行う(朝の登校指導)【学校】 ②右側通行の看板設置【防災安全課】 ③時間帯規制を登校時間帯のみなので、下校時間帯もできないか学校から要望【警察】 ④停止線の引き直し【道路管理者・市】 ⑤横断歩道の位置を少しずらす【警察】【道路管理者・市】 ⑥音が出る信号機設置【警察】	①月に1回程度 ②無 ③無 ④H26.11 ⑤H26年度11月上旬～3月下旬 ⑥H26年度以降	②「右側通行の看板が無い。」 ③一部だけなので影響がない。取締を月に1回程度行う。	①済 ②無 ③無 ④済 ⑤有 ⑥有

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立志田小学校	提出日 平成27年 5月 8日
	修正 平成27年11月 4日
	進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1	大崎市古川字飯川の陸羽東線踏切	朝晩の交通量が多いのに踏切部分にだけ歩道がない。	①危険箇所の地図, 写真, 具体的な危険の様子を知らせるハザードマップを作成して各家庭に配布し, 注意を促す。【学校】 ②交通安全教室で安全な踏切の通過の仕方を指導する。【学校】 ③踏切の拡張についてJR東日本と協議する。【道路管理者市】 ④注意喚起の看板を設置する。【道路管理者市】	①4月8日(H24) ②4月11日(H24) ③未定 ④未定	③JRと協議中。踏切拡張工事を行うためには, 他の踏切を閉鎖しなければならない。 ④③の協議の進捗を見ながら検討する。	①済 ②済 ③未定 ④未定
2 完了	志田小学校前のコンビニエンスストア	コンビニに出入りする車が多く, 歩道部分にはみ出して駐車する車両もある。	①危険箇所の地図, 写真, 具体的な危険の様子を知らせるハザードマップを作成して各家庭に配布し, 注意を促す。【学校】 ②緑石の間隔を確認し, 規定よりも拾い場合は指導する。【道路管理者市】 ③歩道とコンビニの敷地の境界線をはっきりさせることや, 歩道部分に駐車しないように呼びかけて頂くことをお願いする。【学校】(要請) ④ラバーボールの設置をコンビニに要請する【学校】	①4月8日(H24) ②要請済(H25) ③4月中 ④未定	④しばらく駐車状況を観察する。	①済 ②済 ③済 ④未定
3 完了	古川支援学校入り口前の横断歩道	交通量が多いにもかかわらず, 信号機がついていない。	①危険箇所の地図, 写真, 具体的な危険の様子を知らせるハザードマップを作成して各家庭に配布し, 注意を促す。【学校】 ②横断歩道用の黄色旗を設置する。【警察】 ③横断歩道の弾き直し。【警察】 ④押しボタン式信号機設置を上申する。【警察】	①4月8日(H24) ②8月7日(H24) ③H25 ④H27.2.25		①済 ②済 ③済 ④済
4	347号線コンビニエンスストアより東方	交通量が多いにもかかわらず, 歩道が道路片側だけにしかない。	①危険箇所の地図, 写真, 具体的な危険の様子を知らせるハザードマップを作成して各家庭に配布し, 注意を促す。【学校】 ②歩道の設置を検討する。【道路管理者市, 水路管理者】	①4月8日(H24) ②未定	②大きな水路があり歩道整備には時間を要する。	①済 ②未定
5 完了	渋井地区熊野神社前交差点	歩道はあるが, 道幅が狭く危険を感じる。	①危険箇所の地図, 写真, 具体的な危険の様子を知らせるハザードマップを作成して各家庭に配布し, 注意を促す。【学校】 ②狭隘箇所に側溝整備後, 道路拡幅予定【道路管理者市】	①4月8日(H24) ②H28年3月		①済 ②済
6						

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立古川第二小学校

提出日 平成27年5月8日

修正 平成27年11月4日

進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1	大崎市古川福沼三丁目12の変則十字路口	道幅が狭く、車の通行もある道路。また交差点は見通しも悪い。	①注意喚起のために看板を設置する。【学校】 ②停止線の引き直しをする。【警察】 ③道路標示を設置する。【道路管理者・市】 ④止まれる標識を設置する。【警察】	①済 ②済 ③H27年度以降 ④未定	③舗装補修も伴うためH27年度以降予定。 ④継続検討中。	①済 ②済 ③有 ④未定
2	大崎市古川福沼三丁目16の古川第二小学校体育館北側の交差点	見通しの悪い交差点。止まれる標識や表示がほしい。	①注意喚起のために看板を設置する。【学校】 ②停止線の引き直しをする。【警察】 ③道路標示を設置する。【道路管理者・市】 ④止まれる標識を設置する。【警察】	①済 ②済 ③未定 ④未定		①済 ②済 ③未定 ④未定
3完了	大崎市古川李埜二丁目1のケーキ屋から五ヶ村川沿いの道路	道幅が狭く、歩道と車道の区別がない道路。	①注意喚起を継続して行う。(街頭指導などで)【学校】 ②歩道と車道を区別する白線を引くことを検討【道路管理者・市】削除	①毎月1日 ②無	②道幅が4Mに満たないため、歩道としての幅が確保できないため、歩道と車道を区別する白線が引けない。	①済(継続) ②無
4完了	大崎市古川駅東二丁目5のラーメン屋から国道108号までの道路	交通量が多いにもかかわらず、歩道と車道の区別がない道路。	①注意喚起を継続して行う。(街頭指導などで)【学校】 ②歩道と車道を区別する白線を引くことを検討【道路管理者・市】削除	①毎月1日 ②無	②道幅が4Mに満たないため、歩道としての幅が確保できないため、歩道と車道を区別する白線が引けない。	①済(継続) ②無
5完了	大崎市古川駅東二丁目7の大型酒屋から国道108号までの道路	交通量が多いにもかかわらず、歩道と車道の区別がない道路。	①注意喚起を継続して行う。(街頭指導などで)【学校】 ②歩道と車道を区別する白線を引くことを検討【道路管理者・市】	①毎月1日 ②H26.3		①済(継続) ②済
6完了	大崎市古川李埜二丁目8の富光寺付近の道路	スピードを出す車の多い道路。横断歩道に信号がほしい。	①注意喚起を継続して行う。(街頭指導などで)【学校】 ②付近のカーブ手前にダイヤモンドマーク(横断歩道の目印)の表示を検討【警察】	①毎日 ②済		①済(継続) ②済
7完了	大崎市古川李埜二丁目6のケーキ屋前のT字路交差点	交通量の多い交差点。信号を待つ児童が車道に近づかないための白線等の目印がほしい。	①注意喚起を継続して行う。(街頭指導などで)【学校】 ②歩道と車道を区別する白線表示の検討。(学校とケーキ屋との要協議)【道路管理者・市】削除	①毎月1日 ②無	②道幅が4Mに満たないため、歩道としての幅が確保できないため、歩道と車道を区別する白線が引けない。	①済(継続) ②無
8	大崎市古川鶴ヶ埜字前田34のマンション前の交差点	交通量が多い道路。横断歩道に信号がほしい。	①注意喚起を継続して行う。【学校】 ②信号設置の検討。(要望書提出)【警察】	①毎日 ②未定	②バイパスにつながる市道が開通(H26.6.30)後、交通量の変化を見て対応する予定。継続検討中。	①済(継続) ②未定
9	大崎市古川李埜一丁目6の5付近の見通しの悪い狭い道路	道が狭く見通しが悪い。歩道と車道を分ける白線がほしい。	①注意喚起を継続して行う。(街頭指導などで)【学校】 ②注意喚起の路面標示を検討する【道路管理者・市】	①毎月1日 ②H27年度		①済 ②有
10完了	大崎市李埜二丁目1の10付近の歩行者用の橋	壊れて使えないので、至急直してほしい。	①注意喚起を継続して行う(街頭指導などで)【学校】 ②橋を至急修理してほしい。【道路管理者・市】	①毎月1日 ②済		①済 ②済

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立西古川小学校	提出日 平成27年 5月 7日
	修正 平成27年11月 4日
	進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1 完了	大崎市古川西古川駅前店舗(食堂)	倒壊の恐れがある危険家屋	① 解体についての要望を、行政区長さんに伝える。【学校】 ② 解体申請が出ていないか、確認する。【道路管理者・市】	①平成24年8月 ②平成24年8月		①済 ②済
2 完了	大崎市古川保柳西古川小学校前県道	朝晩の交通量が多いが、道幅が狭く、歩道もない。	① 事業計画に盛り込めるか、確認をする。【道路管理者・県】 ② 危険等の表示をする。【道路管理者・県】 ③ 街頭指導を行い、注意を喚起する。【学校】	①平成24年8月 ②平成25年度 ③人数を増やして月2回実施		①済 ②済 ③済
3 完了	大崎市古川保柳陸羽東線線路西側	電柱が傾いており、危険。	① 電線の張り具合から見て、対策がなされていると思われる。電柱は東北電力のものなので、一報を入れる。【道路管理者・市】	①平成24年8月	①電線で4方向から引っ張られており、震災後に対応がなされたことが確認できたため。	①済

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立 長岡小学校	提出日 平成27年 5月 8日
	修正 平成27年11月 4日
	進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1	長岡小学校北側交差点	カーブになるところに歩道があり、誤って直進すると危険である。	①学校の出入りに学校の看板を目立つように設置し、学校があることが分かるようにする。【学校・市教委】 ②方が一車直進しても安全なように防護柵を設置する。【道路管理者・県】 →「カーブ注意」の路面標示【道路管理者・県】 ③継続的な登下校の指導により注意喚起をする。【学校】	①未定 ②H27年度以降 ③通年	①現在ある看板を移設することは困難。新設をするとしても設置場所に検討を要する。現時点では設置困難。 ②「カーブ注意」の路面表示で対応。	①未定 ②有 ③済(継続)
2 完了	大崎市古川沢田地区住宅地道路	渋滞を避けるために、住宅地の狭い道路を通行する車が多い。	①注意喚起の看板設置【防災安全課】 ②継続的な登下校の指導により注意喚起をする。【学校】	①H26 11月 ②通年		①済 ②済(継続)
3 完了	大崎市古川荒谷旧国道4号線	住宅を避けるために通行する車が多い。歩道と車道の区別がない。	①「通学路」の道路標示をする。【道路設置者・市】 ②「止まれ」の道路標識を見やすくする。【警察】 ③継続的な登下校の指導により注意喚起をする。【学校】	①H26 3月 ②H24 9月 ③通年		①済 ②済 ③通年
4 完了	長岡小学校東校門付近交差点	一時停止が必要であるが、停止をしない車があり危険である。	①「止まれ」の路面表示(白文字)を書き直す。【道路設置者・市】 ②継続的な登下校の指導により注意喚起をする。【学校】 ③止まれの標識を見えやすいように移動する。【警察】	①H26 11月 ②通年 ③H26 10月		①済 ②済(継続) ③済
5	大崎市古川小野食品加工会社付近交差点	一時停止が必要であるが、停止をしない車があり危険である。	①「止まれ」の路面表示(白文字)を書き直す。【道路設置者・市】 ②横断歩道を書き直す。【警察】 ③継続的な登下校の指導により注意喚起をする。【学校】 ④見通しをよくするためにカーブミラーを設置する。【防災安全課】	①H28年1月 ②H27年度以内 ③通年 ④H28年度		①済 ②済 ③済 ④有

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立 宮沢小学校	提出日 平成27年5月7日
	修正 平成27年11月 4日
	進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1 完了	大崎市古川桜ノ目字小谷地 用水路	用水路の流れが速く、増水すると危険である。	①継続的な登下校の指導【学校】 ②注意喚起の看板設置【学校・PTA】	①H24年度から継続 ②H26年度		①済(継続) ②済
2 完了	桜ノ目字小谷地の道路	道路の道幅が狭くてカーブが多い、見通しも悪い。	①継続的な登下校の指導【学校】 ②注意喚起の看板設置【家庭・PTA】	①H24年度から継続 ②H26年度		①済(継続) ②済
3 完了	桜ノ目字小谷地の道路	道路沿いに垣根が多く、見通しが悪い。	①継続的な登下校の指導【学校】 ②注意喚起の看板設置【家庭・PTA】	①H24年度から継続 ②H26年度		①済(継続) ②済
4 完了	桜ノ目追野川周辺	人通りの少ない道が多い。	①継続的な登下校の指導【学校】 ②注意喚起の看板設置【家庭・PTA】	①H24年度から継続 ②H26年度		①済(継続) ②済
5 完了	桜ノ目新谷地のずい道	ずい道内の人通りが少ない。ずい道周辺の草が子どもの背丈以上になっていることもある。	①継続的な登下校の指導【学校】 ②注意喚起の看板設置【家庭・PTA】	①H24年度から継続 ②H26年度		①済(継続) ②済
6 完了	桜ノ目橋付近(店舗側)の横断歩道	桜ノ目橋付近の交通量が多く、危険である。	①継続的な登下校の指導【学校】 ②注意喚起の看板設置【家庭・PTA】	①H24年度から継続 ②H26年度		①済(継続) ②済

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立 宮沢小学校	提出日 平成27年5月7日
	修正 平成27年11月 4日
	進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
7	桜ノ目字新道下(研修センター横)	農業研修センター横の橋の鉄板が滑って危険である。フェンスも老朽化している。	①継続的な登下校の指導【学校】 ②危険箇所看板設置済【PTA】 ③鉄板やフェンスの直し【道路管理者・県】 ④転落防止用に張られたと思われる虎柄ロープに代わるフェンスのようなものの設置を検討【農業研修センター】	①H24年度から継続 ②6月1日(土)看板設置済(H25) ③H25～H26年度 ④未定	②③鉄板については対応済み。フェンスはH26以降対応予定	①済(継続) ②済 ③一部済 ④未定
8	宮沢地区ため池	ため池や用水路が多く、落下の可能性あり危険である。	①継続的な登下校の指導【学校】 ②危険箇所の看板設置済【学校・PTA】 ③危険箇所の街灯設置【市教委⇒防災安全課】	①継続的な登下校の指導【学校】 ②6月1日(土)看板設置済 ③H26年度以降	③街灯組合から申請のあったものを設置している。区長に要望があった旨を伝え、H26年度街灯組合(5月～6月)に要望をあげてもらうよう打診する予定。	①済(継続) ②済 ③未定
9	宮沢字北原の道路	通りの街灯が不足して暗い。	①継続的な登下校の指導【学校】 ②危険箇所の街灯設置【市教委⇒防災安全課】 ③注意喚起の看板設置【学校・PTA】	①H24年度から継続 ②H26年度以降 ③H26年度	②街灯組合から申請のあったものを設置している。区長に要望があった旨を伝え、H26年度街灯組合(5月～6月)に要望をあげてもらうよう打診する予定。	①済(継続) ②未定 ③済
10 完了	宮沢地区(長岡～岩出山方面T字路)	変形のT字路で、西側と南側で一時停止をしない車両が多い。	①停止線の塗り直し。【警察】 ②エマータの設置の検討。【道路管理者・県と市】 ③注意喚起の看板設置【学校・PTA】	⇒削除 ①H24度 ②無 ③H26年度		①済 ②無 ③済
11	宮沢字馬場町浦の道路	歩道・横断歩道がない。歩行に注意が必要である。	①危険箇所看板設置済【PTA】 ②鉄板やフェンスの直し【道路管理者・県】 ③道路脇の薄くなっている白線を引きなおす【道路管理者・市】 ④継続的な登下校の指導【学校】	①6月1日(土)看板設置済(H25) ②済 ③H27年度以降 ④H24年度から継続		①済 ②済 ③有 ④済(継続)
12 完了	宮沢字城内の堀	城内の堀にふたがなく、転落の危険がある。	①継続的な登下校の指導【学校】 ②注意喚起の看板やフェンスの設置【学校・PTA】	①継続的な登下校の指導【学校】 ②H26年度		①済(継続) ②済

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立 宮沢小学校	提出日 平成27年5月7日
	修正 平成27年11月 4日
	進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
13 完了	宮沢字弁天前の三叉路	駐在所付近の三叉路が見通し悪く、危険である。	①継続的な登下校の指導【学校】 ②危険箇所看板設置【学校・PTA】	①継続的な登下校の指導【学校】 ②6月1日(土)看板設置済		①済(継続) ②済
14	宮沢地区・駐在所付近	・三叉路で見通しが悪く危険である。	①停止線の塗り直し、Tマークの設置を検討。横断歩道及び停止線の塗り直しの検討。【警察】 ②横断歩道標識の設置を検討。【警察】 ③道路に隣接する民家の植木を刈ってもらえないか検討。【道路管理者・市】 ④注意喚起の看板設置【学校・PTA】	①H24年度中 ②9月中 (H24) ③未定 ④H26年度		①済 ②済 ③未定 ④済
15 完了	小林地区(5-1~5-5)	用水路の流が早く、増水する	①登下校指導継続と危険箇所看板設置済【学校・PTA】 ②フェンス扉の施錠【市教委→土地改良区】	①通年 ②済		①済 ②済
16 完了	川熊字山王・薬師橋付近	橋付近落下注意	①登下校の指導で注意を喚起【学校】 ②危険箇所看板の設置【学校・PTA】	①済 ②6月1日(土)看板設置済		①済 ②済
17 完了	川熊字川熊前	NTT交換所の交差点、見通しが悪く、危険である。	①登下校の指導で注意を喚起、家庭・地域への呼びかけを継続【学校】 ②注意喚起の看板やフェンスの設置【学校・PTA】	①通年 ②H26年度		①済 ②済
18 完了	川熊・田尻川	桜ノ目につながる砂利道で、大型ダンプが通り、危険である。	①登下校の指導で注意を喚起、家庭・地域への呼びかけを継続【学校】 ②注意喚起の看板やフェンスの設置【学校・PTA】	①通年 ②H26年度		①済 ②済

様式2

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立 宮沢小学校	提出日 平成27年5月7日
	修正 平成27年11月 4日
	進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
19 完了	川熊～桜ノ目川畑～新川畑～新荒川	桜ノ目につながる砂利道で、大型ダンプが通り危険である。	①継続的な登下校の指導【学校】 ②注意喚起の看板設置【学校・PTA】	①継続的な登下校の指導【学校】 ②H26年度		①済(継続) ②済
20 完了	川熊字川熊前(田尻川)	農道途上の鉄の橋が滑りやすく危険である。	①継続的な登下校の指導【学校】 ②危険箇所看板設置【学校・PTA】 ③敷鉄板上に滑り止め塗装	①継続的な登下校の指導【学校】 ②6月1日(土)看板設置済 ③H27年3月		①済(継続) ②済 ③済
21 完了	川熊字伊勢堂のずい道	ずい道内の人通りが少なく暗い。	①登下校の指導で注意を喚起, 家庭・地域への呼びかけを継続【学校】	①通年		①済
22 完了	新田集会所前のT字路	緩やかなカーブであるが、堀や垣根などで見通しが悪い。また交通量が多く、スピードオーバーの車両も多くみられる。停止線が消えているため、一時停止しない車も見られる。	①路上の停止線を書き直す。【警察】	①H24年度中		①済

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立東大崎小学校	提出日 平成27年 5月 8日
	修正 平成27年11月 4日
	進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1 完了	伏見要害から農業試験場に向かう 渋井川	川で遊ぶ危険性あり	①継続的な地区巡視と児童への指導の徹底【学校】 ②看板設置【地区】	①H24から継続 ②H24		①済 継続 ②済
2 完了	古川大崎土渕交差点から駅に向かう 道路	道が狭く見通しが悪い	①継続的な地区巡視と児童への指導の徹底【学校】 ②注意喚起の看板の移動【地区】 削除	①H24から継続 ②無	②地域から移動の必要 はないと意見がある	①済 継続 ②無
3 完了	古川大崎成田水閘門	フェンスが低く、自由に水路に行く危険あり	①継続的な地区巡視と児童への指導の徹底【学校】 ②フェンスの改善設置【市】 削除	①H24から継続 ②無		①済 継続 ②無
4	県道西古川清水線と国道47号線の 交差点	道が狭く見通しが悪い	①継続的な地区巡視と児童への指導の徹底【学校】 ②「歩行者注意」の路面標示【道路管理者・県】	①H24から継続 ②H27以降		①済 継続 ②有
5 完了	古川大崎清水の藤棚橋	車を避けようとする、川に落下する危険あり	①継続的な地区巡視と児童への指導の徹底【学校】 ②転落防止用フェンスの設置【道路管理者】	①H24から継続 ②済		①済 継続 ②済
6 完了	古川大崎土渕交差点近くの古い倉 庫	強風が吹くと、建物の一部が飛ぶ可能性あり	①継続的な地区巡視と児童への指導の徹底【学校】 ②管理会社による片づけ【所有者】	①H24から継続 ②H26撤去		①済 継続 ②済
7	古川新田字上宿交差点(4方向一 時停止)	市民病院への通院等が増加し、交通量が多くなっ ている。それにより児童の横断が危険になる。	①継続的な地区巡視と児童への指導の徹底【学校】 ②信号機の設置の要望を継続して行う【警察署】	①H24から継続 ②未定	②継続検討中。	①済 継続 ②未定

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立富永小学校

提出日 平成27年 4月30日

修正 平成27年11月 4日

進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1	県道古川登米線	道幅が狭く歩道がない。近道しようと通行する車両が多く危険である。	①押しボタン式信号を設置する【警察】 ②継続的な登下校指導により注意喚起をする。【学校】 ③左折禁止の標識が離れた位置にあるので、左折禁止の標識を移動し、設置する【警察】	①未定 ②通年 ③未定	①H28年度予算で検討。 ③移動はできるが規制の見直しをしてからの実施を予定している。H28年度予算で検討。	①未定 ②済 ③未定
2 完了	本校前からニツ江方面に向かう道路	道幅が狭く歩道がない。また抜け道として通行する車両が多く危険である。	①注意喚起のための看板を作成し、設置する。【道路管理者・市と工事業者】	①H24.7.23		①済
3 完了	古川富長字馬頭の店舗から県道古川登米線に通じる道路	道幅が狭く、震災後は、道路がガタガタになり、車が走りづらい。また、歩道もないので歩行者が危険である。	①道路舗装を検討【道路管理者・市】 ②継続的な登下校指導により注意喚起をする【学校】	①済 ②通年		①済 ②済
4 完了	本校前の交差点	側溝にふたがないので、車両をよけたときに側溝に落ちる危険がある。	①U字溝を設置し、蓋をする予定【道路管理者・市】 ②継続的な登下校指導により注意喚起をする【学校】	①平成25年度 ②通年		①済 ②済
5 完了	市道鶴ヶ埦五蔵橋線	昨年の6月下旬に開通以来、十字路において車両衝突の交通事故が多発している。	①信号機を設置する【警察】 ②継続的な登下校指導により注意喚起をする。【学校】	①H27.10月 ②通年		①済 ②済

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立 清滝小学校	提出日 平成27年 5月 8日
	修正 平成27年11月 4日
	進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1 完了	大崎市古川北宮沢表地区 (古川貨物付近)	・道幅の狭い道路が続き、見通しが悪い。 ・車道と歩道の区別がなく、路肩も崩れかかっている。 ・朝晩の交通量が多い。	①保護者や地域の方々との情報交換の場を設け、PTA・清滝地区として道路拡張・改善について県北部土木事務所に要請していく。【学校】 ②巡視、街頭指導をさらに強化し、注意を喚起する。【警察(清滝駐在所)】 ③路肩注意のコーンや小看板、ロープ等を整備する。【道路管理者】	①9月下旬(H24)～ 10月下旬(H24) ②9月(H24)～ ③管理業務対応		①済 ②済 ③済
2 完了	大崎市古川清滝笹森地区 (社会福祉法人:笹森の里付近)	朝晩通勤する車のスピードが速く、危険である。	①通学路注意の看板の設置。【防災安全課】 ②継続的な登下校の指導により注意喚起をする。【学校】	①11月中 ②通年		①済 ②済

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立敷玉小学校

提出日 平成27年 5月 7日

修正 平成27年11月 4日

進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1 完了	大幡道下東あたりの用水路	草の背丈が高くなってきており、境目が分かりにくい。	①草の背丈が高くなったときは、注意しながら歩くよう児童に指導する【学校】 ②地区懇談会の中で保護者とも場所を確認し児童の注意を促してもらえよう依頼する。【学校】 ③用水路の管理者に草刈りを依頼する。【学校】	①通年 ②7月 5日 ③通年		①済 ②済 ③済
2 完了	宮内西高畑から東高畑用水路	用水路にふたがされていない。	①児童に用水路の場所を確認しながら歩行するように注意を促す。雨が降ったときには、近づかないように指導する。【学校】 ②地区懇談会の中で保護者に児童への注意を促してもらえよう依頼する。【学校】	①7月18日 ②7月 5日		①済 ②済
3 完了	大崎市古川石森鶴巻貯水池	貯水池は水かさが増すと特に危険である。	①児童に貯水池には、雨が降ったときには近づかないように指導する。【学校】 ②地区懇談会等で地域の会合の中で保護者に児童への注意を促してもらえよう依頼する。【学校】	①通年 ②7月 5日		①済 ②済
4 完了	大崎市古川深沼の道路	陥没箇所がある	①陥没箇所は修繕されているが、なお地区懇談会の中で保護者に交通安全について児童への注意を促してもらえよう依頼する。【学校】 ②地区懇談会等で地域の会合の折に、児童等に注意し、スピードを抑えて通行するように話してもらえよう依頼する。【学校】	①②6月29日		①済 ②済
5 完了	師山山王付近の道路、貯水池	道路は歩道が狭く、車通りが多く危険である。貯水池は水かさが増すと特に危険である。	①児童に注意を促す。貯水池には、雨が降ったときには特に近づかないように指導する。【学校】 ②地区懇談会の中で保護者に児童へ交通安全についての注意を促してもらえよう依頼する。また、地区懇談会等で地域の会合の折りに通行中の児童に気をつけ、スピードを抑えて通行するように話してもらえよう依頼する。【学校】			①済 ②済
6 完了	師山柳町付近の貯水池、道路	道路は狭いが、スピードを出す車が多い。また、貯水池は水かさが増すと特に危険である。	①児童に用水路の場所を確認しながら歩行するように注意を促す。貯水池には、雨が降ったときには特に近づかないように指導する。【学校】 ②地区懇談会の中で保護者に児童へ交通安全についての注意を促してもらえよう依頼する。また、地区懇談会等で地域の会合の折りに通行中の児童に気をつけ、スピードを抑えて通行するように話してもらえよう依頼する。【学校】	①通年 ②7月 5日		①済 ②済
7 完了	師山城付近の道路	道路は狭いが、スピードを出す車が多い。	①児童に周囲を確認しながら歩行するように注意を促す。【学校】 ②地区懇談会の中で保護者に児童へ交通安全についての注意を促してもらえよう依頼する。また、地区懇談会等で地域の会合の折りに通行中の児童に気をつけ、スピードを抑えて通行するように話してもらえよう依頼する。【学校】	①通年 ②7月 5日		①済 ②済

8 完了	榎木敷玉橋付近	歩道はあるが、脇道から出てくる車の見通しが悪い。	①児童に、左右確認しながら歩道を歩くように指導する。【学校】 ②地区懇談会の中で保護者に児童へ交通安全についての注意を促してもらえるように依頼する。また、地区懇談会等で地域の会合の折りに通行中の児童に気をつけ、スピードを抑えて通行するように話してもらうように依頼する。【学校】	①通年 ②7月 5日		①済 ②済
9 完了	天王山松山線沿い道路	横断歩道のない場所を横断するので危険である。	①横断歩道のあるところまで来て横断するように児童に注意を促す。【学校】 ②地区懇談会の中で保護者に児童への注意を促すよう依頼する。	①通年 ②7月 5日		①済 ②済
10 完了	下中目松山線沿い道路	横断歩道のない場所を横断するので危険である。	①横断歩道のあるところまで来て横断するように児童に注意を促す。【学校】 ②地区懇談会の中で保護者に児童への注意を促すよう依頼する。	①通年 ②7月 5日		①済 ②済
11 完了	下中目字小袋 水路	道路脇の水路にふたがなく危険である。	①雨が降った時には近づかないように、児童に注意を促す。【学校】 ②地区懇談会の中で保護者とも場所を確認し児童の注意を促してもらえるよう依頼する。【学校】	①通年 ②6月29日		①済 ②済
12	下中目県道小牛田松島線	道路脇のトンパックで見通し悪く危険である。	①地区ごとに児童に場所を確認して注意を促した。【学校】 ②地区懇談会の中で保護者とも場所を確認し児童の注意を促してもらえるよう依頼。【学校】 ③交差点については歩道を設けるようにしている。【道路管理者・県】 ④PTA本部役員会および拡大委員会で状況について知らせ、PTAとしての対策を練る。【学校】	①7月20日(H24) ②6月30日(H24) ③H28.3月完了予定 ④11月14,27日(H24)		①済 ②済 ③有 ④済
13 完了	下中目県道小牛田松島線	横断歩道のない場所を横断するので危険である。	①横断歩道のあるところまで来て横断するように、児童に注意を促す。【学校】 ②地区懇談会の中で保護者に児童への注意を促してもらえるよう依頼する。【学校】	①通年 ②6月29日		①済 ②済
14 完了	下中目県道涌谷線沿い	電柱が歩道にはみ出して危険である。また、堤防工事 中の車が多く通る。	①比較的車の通らないセブンイレブンの北側の田んぼの中の道を歩くよう指導する。【学校】 ②地区懇談会の中で保護者に児童への注意を促してもらえるよう依頼する。【学校】	①通年 ②6月29日		①済 ②済

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立古川第三小学校	提出日 平成27年 4月22日
	修正 平成27年11月 4日
	進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1	金五輪一丁目から中島町を通って銀行に出てくる道	見通しはよいが、そのために車のスピードが出る場所。道幅が狭く、南児童館に通う児童(1~3年)も多く、何らかの規制が必要。	①時間帯による交通規制を検討【警察】 ②通学路を示す標識の設置【学校】	①未定 ②10月中	①込み入った住宅地のため出入りも多く、規制をかけることが難しい。継続検討中。	①未定 ②済 【学 済】
2	中里四丁目から三丁目を通っている用水路に沿った道(松山線横切る)	過去に死亡事故が発生した危険な場所	①注意喚起を継続して行う【学校】 ②注意喚起の看板の設置を行う【道路管理者・市】	①通年 ②未定	②県道には既に看板が設置されている。	①済(継続) ②未定 【学 済】
3 完了	中里五丁目20番21番に係る道路(不審者情報のあったところ)	アパートと田んぼに挟まれた道路で、空き地や倉庫ビニールハウスがある	①注意喚起を継続して行う【学校】	①通年		①済(継続)
4	中島町の祇園八坂神社と金五輪一丁目の道が荒川と交差しているところ	用水路と細い道路が交差するところで歩道と車道の区別がない	①注意喚起を継続して行う【学校】 ②用水路の上にフェンス等を設置する【市教委→土地改良区】	①通年 ②未定		①済(継続) ②未定
5	金五輪二丁目7番を通って稲葉四丁目1番に向かう道で用水路と交差している所	用水路と細い道路が交差するところで歩道と車道の区別がない	①注意喚起を継続して行う【学校】 ②用水路の上にフェンス等を設置する【市教委→土地改良区】	①通年 ②未定		①済(継続) ②未定
6	中里四丁目3番と金五輪一丁目1番と中島町5番地の交差する道(十字路)	用水路と細い道路が交差するところで歩道と車道の区別がない	①注意喚起を継続して行う【学校】 ②用水路の上にフェンス等を設置する【市教委→土地改良区】	①通年 ②未定		①済(継続) ②未定
7 完了	松山線の大幡バス停道下に向かうY字路	道が狭く、人通りが少なく、人が身を隠しやすい場所が近い	①注意喚起を継続して行う【学校】 ②フェンス等、見通しのよい状況にする【市教委→土地改良区】 →削除	①通年		①済(継続)
8	第三小学校北側から出て、金五輪1丁目中島町に向かうY字路	交通量が多いにもかかわらず、横断歩道もなく、歩道と車道の区別がない	①注意喚起を継続して行う【学校】 ②時間帯による交通規制を検討【警察】 ③横断歩道の設置【警察】	①通年 ②未定 ③未定	②③時期は未定であるが、他に設置対策を行うものと併せて検討する。	①済(継続) ②未定 ③未定
9 完了	中里四丁目から古川松山線の交差点(コンビニエンスストア中里五丁目店)	横断歩道のすみ切り部分が広く、車に巻き込まれる恐れがある	①待機場所の変更【道路管理者・市】 ②とまれの足形の路面標示とカラー舗装【道路管理者・市】 ③注意喚起を継続して行う【学校】	①H26.5 ②H26.5 ③通年		①済 ②済 ③済(継続)
10 完了	中里5丁目とアルプス電気駐車場が隣接している道	道が狭く、人通りが少なく、人が身を隠しやすい場所が近い	①注意喚起を継続して行う【学校】 ②フェンス等、見通しのよい状況にする【道路管理者・市】 →削除(平成26年度) 該当状況無し。	①通年		①済(継続)
11 完了	中里5丁目とアルプス電気駐車場の間の川で、新幹線の高架橋下を通り、養口沼で出来川と合流する川	水深が深く、フェンスがあるものの乗り越えて遊ぶ危険性がある	①注意喚起を継続して行う【学校】 ②用水路の上にフェンス等を設置する【下水道課】	①通年 ②無	②フェンスが規定の高さであるため、対策は実施しない。	①済(継続) ②無
12 完了	稲葉1-6-10から稲葉1-2-16までの市道	交差点の見通しが悪く、交通量も多いため、登下校時危険がある。	①交差点表示を設置する。【道路管理者・市】	①H26.8.13		①済

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立 高倉小学校

提出日 平成27年 5月 8日

修正 平成27年11月 4日

進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1 完了	高倉新沼交差点北側水門付近	用水路は深く水量も多い。ガードレール下から簡単に入ることができる。落ちた場合には上がることは困難である。フェンスが必要。	①注意喚起のため「きけん」の看板を作成し、設置している。【学校】 ②「高倉小学校ハザードマップ」に記入し、本校教職員及びPTA地区役員により危険箇所の点検を行った。また、各学級に掲示して注意喚起を行っている。【学校】	①平成24年5月19日 ②平成27年4月上旬		①済 ②済
2	大崎市古川堤根堅堀 ミヤコー猪狩バス停付近 堅堀橋	見通しが悪く交通量も多い。この場所のみ狭くなる。歩道もなく普通車同士ですれ違うことさえ難しい。非常に危険。すぐ近くが集団登校の集合地点である。	①注意喚起のため「きけん」の看板を作成し、設置している。【学校】 ②PTAと職員とで街頭指導を行い、交通事故の防止に努めている。【学校】 ③スクールゾーンの路面標示【道路管理者:県】	①平成24年5月19日 ②毎月1日 ③平成27年度以降		①済 ②済 ③有
3 完了	猪狩観音堂	人通りが少なく、内部は見えにくい。	①「高倉小学校ハザードマップ」に記入し、本校教職員及びPTA地区役員により危険箇所の点検を行った。また、各学級に掲示して注意喚起を行っている。【学校】	①平成27年4月上旬		①済
4 完了	矢目農村公園(鹿島神社)付近	街灯がなく、夜間は真っ暗である。	①「高倉小学校ハザードマップ」に記入し、本校教職員及びPTA地区役員により危険箇所の点検を行った。また、各学級に掲示して注意喚起を行っている。【学校】	①平成27年4月上旬		①済
5 完了	多田川に架かる木製の橋 古川市消防分団高倉分団第三矢目班ポンプ置き場付近	老朽化が進んでいるため子ども達の通行に危険であとと思われる。	①注意喚起のため「きけん」の看板を作成し、設置している。【学校】 ②「高倉小学校ハザードマップ」に記入し、本校教職員及びPTA地区役員により危険箇所の点検を行った。また、各学級に掲示して注意喚起を行っている。【学校】	①平成24年5月19日 ②平成27年4月上旬		①済 ②済
6 完了	堤防の上にある道路 矢目揚排水機場付近	道幅が非常に狭く。民家がほとんどないため、特に夜間の通行は危険である。	①注意喚起のため「きけん」の看板を作成し、設置している。【学校】 ②「高倉小学校ハザードマップ」に記入し、本校教職員及びPTA地区役員により危険箇所の点検を行った。また、各学級に掲示して注意喚起を行っている。【学校】	①平成24年5月19日 ②平成27年4月上旬		①済 ②済
7 完了	夜泣き橋 北谷地地区	川は水深が深く、水量も多い。橋も普通乗用車1台が通ることができる程度である。鉄パイプ製の冊ができた。	①「高倉小学校ハザードマップ」に記入し、本校教職員及びPTA地区役員により危険箇所の点検を行った。また、各学級に掲示して注意喚起を行っている。【学校】	①平成27年4月上旬		①済

8 完了	大崎市古川中沢南中沖 学校の南側にある大きな交差点	朝夕の交通量が非常に多い。	①注意喚起のため「きけん」の看板を作成し、設置している。 【学校】 ②PTAと職員とで街頭指導を行い、交通事故防止に努めている。【学校】 ③信号機を設置し、平成26年3月12日より稼働。【道路管理者:市】	①平成24年 5月19日 ②毎月1日 ③平成26年3 月 12日		①済 ②済 ③済
9 完了	学校の前の道路を南に行き、プー ルを過ぎてすぐの右折した道路	街灯が全くなく周囲が水田のため民家もなく人通 りも大変少ない。	①注意喚起のため「きけん」の看板を作成し、設置している。 【学校】 ②「高倉小学校ハザードマップ」に記入し、本校教職 員及びPTA地区役員により危険箇所の点検を行った。また、各 学級に掲示して注意喚起を行っている。【学校】	①平成24年 5月19日 ②平成27年 4月上旬		①済 ②済
10 完了	堤根にある鹿島神社	隣には墓もあり、死角になりやすいところが多い。	①「高倉小学校ハザードマップ」に記入し、本校教職員及び PTA地区役員により危険箇所の点検を行った。また、各学級に 掲示して注意喚起を行っている。【学校】	①平成27年 4月上旬		①済
11 完了	堤根の鹿島神社前の道路を南に 行った交差点	大きなT字路で交通も多い。用水路があり、フェ ンスはあるものの、水量が多く深さもある。	①注意喚起のため「きけん」の看板を作成し、設置している。 【学校】 ②「高倉小学校ハザードマップ」に記入し、本校教職 員及びPTA地区役員により危険箇所の点検を行った。また、各 学級に掲示して注意喚起を行っている。【学校】	①平成24年 5月19日 ②平成27年 4月上旬		①済 ②済
12 完了	堀込地区にある鳥居	木々に囲まれ昼間でも薄暗く、周囲に街灯もな い。	①注意喚起のため「きけん」の看板を作成し、設置している。 【学校】 ②「高倉小学校ハザードマップ」に記入し、本校教職 員及びPTA地区役員により危険箇所の点検を行った。また、各 学級に掲示して注意喚起を行っている。【学校】	①平成24年 5月19日 ②平成27年 4月上旬		①済 ②済
13 完了	中沖の十字路 熊野神社付近	三叉路で見通しが悪く、飛び出しに注意が必要で ある。	①注意喚起のため「きけん」の看板を作成し、設置している。 【学校】 ②「高倉小学校ハザードマップ」に記入し、本校教職 員及びPTA地区役員により危険箇所の点検を行った。また、各 学級に掲示して注意喚起を行っている。【学校】	①平成24年 5月19日 ②平成27年 4月上旬		①済 ②済

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立	古川第四	小学校	提出日	平成27年 4月30日
			修正	平成27年11月 4日
			進捗状況の確認	平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・安全管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1 完了	大崎市古川江合大型店舗北側の道路	道路幅が狭く、交通量が多いため、接触事故の危険がある。	①安全な歩行の仕方を継続して指導し、注意を喚起する【学校】	①H24年度から継続		①済
2 完了	大崎市古川江合寿町美容室の店付近の交差点	一時停止の標識がないため、通行が危険である。	①安全な歩行の仕方を継続して指導し、注意を喚起する【学校】 ②一時停止の標識の設置を検討する【警察】→削除(H26年度)	①H24年度から継続 ②無		①済 ②無
3 完了	大崎市古川大宮小児科医院東側の道路の交差点複数箇所	見通しが悪い。登校時は交通量が多く、スピードを出す車が多い。交差点が五叉路になっている場所もある。	①清水川上のフェンスを撤去する。【道路管理者・市】 ②市道については、歩行者と車道の分離を検討する。【道路管理者・市】 ③清水川沿いのフェンスを一部撤去し歩車道の分離を検討する【道路管理者・市】 ④地域住民への呼びかけ【学校】	①済 ②済 ③済 ④H24年9月		①済 ②済 ③済 ④済
4 完了	大崎市古川大宮6丁目の大宮1番館付近の交差点	登校時は交通量が多く、スピードを出している車が多い。	①安全な歩行の仕方を継続して指導し、注意を喚起する【学校】 ②登校時にパトカーで警戒する【警察】	①H24年度より継続 ②済(H25年度末ゾーン30指定)		①済 ②済
5 完了	大崎市古川大宮6丁目の渡邊建材付近の道路	道路幅が狭い。	①安全な歩行の仕方を継続して指導し、注意を喚起する【学校】	①H24年度より継続		①済
6 完了	大崎市古川福浦中井薬品付近の横断歩道	4号線から入ってくる車が小回りしてくるため、横断歩道で待っている児童が危険。	①内輪差や交差点での待ち方について指導し、注意を喚起する【学校】	①H24年度より継続		①済
7 完了	大崎市古川福浦コンビニエンスストア脇に抜ける道路	4号線に抜ける車が多く危険。道路が整備され交通量が増えた。一時停止の標識もない。	①通学路の変更を検討する。【学校】 ②登校時にパトカーで警戒する。【警察】 ③白字の路面標示の作成を検討する。【道路管理者・市】	①H24年度より継続 ②H24年度より継続 ③H25年度		①済 ②済 ③済
8 完了	大崎市古川北町奥州街道の自動車会社付近	朝夕の交通量が多い。信号機があるが、子どもが横断している時に確認しないで曲がる車がよくいる。	①安全な歩行の仕方を継続して指導し、注意を喚起する【学校】 ②登校時にパトカーで警戒する。【警察】	①H24年度より継続 ②済(H25年度末ゾーン30指定)		①済 ②済
9 完了	大崎市古川北町奥州街道の歯科医院付近	歩道がないが横断する児童がいる。何度が事故が起きている。	①最寄りの横断歩道を使用するよう、指導を強化する【学校】	①通年		①済
10 完了	大崎市古川北町奥州街道消防署付近	横断歩道があるが、交通量が多くスピードを出している車が多いため、横断が危険。	①安全な歩行の仕方を継続して指導し、注意を喚起する【学校】 ②登校時にパトカーで警戒する【警察】	①H24年度より継続 ②済(H25年度末ゾーン30指定)		①済 ②済
11 完了	大崎市古川大宮の集合住宅付近の交差点	見通しが悪く、四方面とも一時停止の標識がない。朝夕は交通量が多く、スピードを出す車が多い。	①安全な歩行の仕方を継続して指導し、注意を喚起する【学校】 ②道路標示、標識の設置。道路管理者と共同で行う。	①H24年度より継続 ②済		①済 ②済
12	大崎市古川大宮免許センター北側の道路	朝夕は交通量が多い。見通しが悪く、ミラーを使っても相手の車を確認できない	①安全な歩行の仕方を継続して指導し、注意を喚起する【学校】 ②カーブミラーの高さと角度を直す【市教委→防災安全課】	①H24年度より継続 ②H25年度以降	②H25年度現場検証済みではあるが、再度H26年度中に現場検証し、検討する予定。	①済 ②有
13 完了	大崎市古川大宮3丁目の飲食店につながる道路	見通しが悪い。道路幅が狭く、交通規制を守らない車が多い。	①安全な歩行の仕方を継続して指導し、注意を喚起する【学校】 ②登校時にパトカーで警戒する【警察】	①H24年度より継続 ②済(H25年度末ゾーン30指定)		①済 ②済
14 完了	大崎市古川若葉町2丁目地下道を西に出て西に向かう交差点	登校時に車の一時停止が不十分で危ない。	①安全な歩行の仕方を継続して指導し、注意を喚起する【学校】 ②登校時にパトカーで警戒する【警察】	①H24年度より継続 ②済(H25年度末ゾーン30指定)		①済 ②済
15 完了	大崎市古川若葉町2丁目コンビニエンスストア	セブンイレブンに出入りする車が多いため、通行に注意を要する。	①コンビニエンスストアの裏側の道路を通るよう指導する。【学校】	①H24年度より継続		①済
16	大崎市古川大小 県道59号線 店舗前交差点	スピードを出す車が多い。交通量も多く、信号や横断歩道がない。	①最寄りの横断歩道を利用するよう指導する【学校】 ②横断注意の看板の設置を検討する。【道路管理者・市】	①H24年度より継続 ②H27年度予定		①済 ②有
17 完了	大崎市古川大小古川配電工事付近59号線	信号がない横断歩道で、車の交通量が多い。スピードも出ている。	①安全な歩行の仕方を継続して指導し、注意を喚起する【学校】 ②登校時にパトカーで警戒する【警察】	①H24年度より継続 ②済(H25年度末ゾーン30指定)		①済 ②済
18 完了	大崎市古川小泉保育園付近59号線	歩道がないので車道を歩いている。車の交通量が多く、スピードも出ている。	①安全な歩行の仕方を継続して指導し、注意を喚起する【学校】 ②歩道と車道の分離のため、白線を引く【警察】	①H24年度より継続 ②済(H25年度末ゾーン30指定)		①済 ②済
19 完了	大崎市古川若葉町から大川に抜ける道路	直線道路でスピードを出す車が多い。	①安全な横断の仕方を継続して指導し、注意を喚起する【学校】 ②登校時にパトカーで警戒する【警察】	①H24年度より継続 ②済(H25年度末ゾーン30指定)		①済 ②済
20	大崎市古川下沢目59号線交差点	三叉路で片方細道だが、交通量が多い。	①安全な横断の仕方を継続して指導し、注意を喚起する【学校】 ②スクールゾーンの標識の設置を検討する【市教委】	①H24年度より継続 ②H26年度以降		①済 ②未定
21 完了	大崎市古川北町奥州街道の県立高等学校から消防署付近	側溝の蓋が劣化しており、児童が穴につまずくことがある。	①安全な横断の仕方を継続して指導し、注意を喚起する【学校】 ②歩道の整備を検討する【道路管理者・県】 →削除	①H25年度より継続 ②無	②用地買収を伴い、時間を要する。反対側の歩道を利用するよう指導願う。	①済 ②無
22 完了	大崎市古川江合本町3丁目工業グランド脇道路	側溝が壊れたままになっている。	①安全な歩行の仕方を継続して指導し、注意を喚起する【学校】 ②市なのか、県土木なのか市の担当者が確認し対応する【道路管理者・市】	①H25年度より継続 ②済(道路管理者として)	②個人の私有地。開発予定の計画あり。	①済 ②済(道路管理者として)
23 完了	大崎市大宮3丁目古川第四小北側道路	路側帯表示の白線が消えていて、児童の通行が危険である。	①安全な歩行の仕方を継続して指導し、注意を喚起する【学校】 ②歩道と車道の分離のため、白線を引く【道路管理者・市】	①H26年4月より継続 ②平成26年度		①済 ②済

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立古川第五小学校

提出日 平成27年 5月8日

修正 平成27年11月 4日

進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策を実施しないできない理由	対策進捗状況	実施予定の有無
1 完了	4号線 亀の子交差点	東西の信号の時間が短く、歩行者の横断時間が足りない。	①車に注意し、安全に素早く横断するよう指導【学校】 ②横断時間帯が長くなるよう、所轄警察署へ要請【学校】 ③信号機の時間の調整【所轄警察署】	①H25年度から ②③8月20日より時間調整済		①済 ②済 ③済
			①横断用地下道設置を道路管理者(国)へ要請【学校】 ②大規模交差点設計に合わせて検討【道路管理者】	①H24年度から ②無	②道路管理者(国)が地下道設置を検討中	①済 ②無
2	労働福祉会館脇の前の道	道幅が狭く、歩道がない。	①車に注意し、安全に歩くよう指導【学校】 ②外側線の表示【道路管理者・市】 →「通学路」の道路標示【道路管理者・市】	①H25年度から ②H27年度以降	②道幅が4Mに満たないため、歩道としての幅が確保できないため、歩道と車道を区別する白線が引けないため、対策を変更。	①済(継続) ②有
3 完了	古川穂波7-7交差点	横断歩道なく危険。	①車に注意し、安全に歩くよう指導【学校】 ②外側線の表示【道路管理者・市】 →削除(H26年度)	①H25年度から ②無	②既に外側線有りのための対策無し。	①済(継続) ②無
4 完了	古川穂波8-10交差点	横断歩道なく危険。	①車に注意し、安全に素早く横断するよう指導【学校】 ②横断歩道の設置(道路管理者と確認を取り横断歩道の設置を検討)【警察】	①H25年度から ②H26年度		①済(継続) ②済
5 完了	古川穂波の店舗(菜)の横の公園 ※通学路指定されていない	柵がなく、ボール追いかけ、飛び出しが多い。	①公園内でボール遊びをしないよう指導【学校】 ②公園と道路との間に柵などの設置【公園管理者・市】 →削除(H26年度)	①H25年度から ②無	②通学路に指定されていないため。こういった理由による柵の設置によりとボール遊びができなくなる可能性はある。	①済(継続) ②無
6	古川穂波4丁目 ホームセンター横の道旧 店舗前	道幅が狭く、歩道がない。	①車に注意し、安全に歩くよう指導【学校】 ②路肩の拡大【道路管理者・市】	①H25年度から ②未定	②検討中	①済(継続) ②未定
7 完了	古川穂波4丁目 ホームセンター 交差点	地下道入り口の標識が危険。	①標識に注意し、安全に歩くよう指導【学校】 ②標識を切除し付近の電柱に設置、または付近の標識にあわせて設置【警察】	①H25年度から ②10月末までに済		①済(継続) ②済
8 完了	パレットおおさき前交差点	歩道待機場所のこう配が地震でゆがみ、転倒しやすく危険。	①段差に気をつけ、歩行するよう指導【学校】 ②交差点付近のこう配修復を道路管理者へ要請【学校】 ③待機場所のこう配修復工事を行う【道路管理者】	①H25年度から ②済 ③済		①済(継続) ②済 ③済

9	学校北側T字路交差点	車両や、病院職員(徒歩)の往来が増え、危険。	①車に注意し、安全に歩くよう指導【学校】 ②国道と市民病院職員駐車場を開通する【道路管理者・国】 【病院管理者・市】	①H26年度から ②未定	②病院に確認したところ 予算がつかないと回答あり。国土交通省との協議 で行うよう検討。	①済(継続) ②未定
10 完了	児童館前T字路交差点	スピードを上げて直進する車両が増え、横断が 危険。 風の小道(地下道)から直進してくる自転車からの 見通しが悪く、歩道の児童と接触する危険がある。	①車と自転車に注意し、安全に歩くよう指導【学校】 ②風の小道の木の伐採【道路管理者・市】	①H26年度から ②H26.8		①済(継続) ②済
11	南西側(プール側)交差点	南北の横断歩道がない。桜橋交差点までの歩道 がない。	①車に注意し、安全に歩くよう指導【学校】 ②止まれの表示線の書き直し【道路管理者・市】 ③横断歩道の設置【警察】 ④③のために縁石の取り外し【道路管理者・市】 ⑤小・中の間に横断歩道を設置【警察】	①H26年度から ②H27年3月 ③無 ④無 ⑤H27年度夏	②止まれの書き直しはするが、停止線を下げることはしない。 ③インターロッキングをしているため横断歩道を設置しない ④停止線を下げないので取り外しはしない。 ⑤継続検討中。	①済(継続) ②済 ③無 ④無 ⑤有
12	大崎市古川穂波3丁目の車用品専門店前交差点	車両が増え、危険。	①車や自転車に注意し、安全に歩くよう指導【学校】 ②注意喚起の看板の移動【学校】 ③止まれの標識の移動【警察】	①H26年度から ②未定 ③H27年度中	②検討中 ③信号機の設置も検討 中標識が見えるところに 移設予定、継続検討中。	①済(継続) ②未定 ③有
13	古川穂波4丁目 ホームセンター 西側T字路	北進車両が増え、危険。東西の横断歩道がない。 南側に歩道がない。	①車や自転車に注意し、安全に歩くよう指導【学校】 ②横断歩道の引き直し【道路管理者・市】 ③待避スペースの設置【道路管理者・市】 ④私有地の道具類を移動してもらうよう要望する【教委】	①H26年度から ②H27年3月 ③H27年3月 ④未定	②以前横断歩道を設置していたので同じ場所に線を引く。現在仮設で引いてある。 ③②と合わせて行う。 ④②③の実施効果を観て検討する。	①済(継続) ②済 ③済 ④未定
14	穂波整骨院前の横断歩道	米倉橋の勾配で、東進する車から横断歩道が見えない。	①電光標識の設置【警察】 ②信号機の設置【警察】	①H26年度中 ②未定	①工事発注済 ②H27年度の予算で設置 を県に要望中、継続検討 中。	①済 ②未定
15	西荒井北集会所前の交差点	横断歩道が南北になく、南進する車からの見通しが 悪いため危険。	①横断歩道の設置【警察】	①H27年度中	①H27年度計画信号機も あわせて設置要望上申 中、継続検討中。	①有
16	西荒井橋付近の交差点 (若木集落に抜ける道路)	交通量が増加し、横断歩道がなく危険。	①車や自転車に注意し、安全に歩くよう指導【学校】 ②横断歩道の設置【警察】	①H26年度から ②H27年度中	②H27年度計画中、継続 検討中。	①済(継続) ②有
17 完了	さくら橋交差点	歩車分離式信号機で、見切り発車する車と信号 無視をする自転車が危険。「止まれ」の表示線が 消えてきている。	①車や自転車に注意し、安全に歩くよう指導【学校】 ②「止まれ」の表示線を消す【道路管理者・市】	①通年 ②H27年12月		①済 ②済

18 完了	穂波五丁目バス停付近の交差点	交通量が増加し、横断歩道がなく危険。	①車や自転車に注意し、安全に歩くよう指導【学校】	①通年		①済
19 完了	米倉にある「雇用促進住宅」付近の道路及びT字路	交通量が増加。道幅が狭く路側帯が狭い部分もあり、横断歩道もなく危険。	①車や自転車に注意し、安全に歩くよう指導【学校】 ②注意喚起の看板の設置【防災安全課】	①通年 ②H27.11月中		①済 ②済
20 完了	西荒井上田商店前変則Y字路	交通量が増加し、横断歩道がなく危険。	①車や自転車に注意し、安全に歩くよう指導【学校】 ②注意喚起の看板の設置【防災安全課】	①通年 ②H27.11月中		①済 ②済
21 完了	米倉道祖神社付近交差点（紳士服販売店に抜ける道路）	交通量が増加し、横断歩道がなく危険。「止まれ」の表示線が消えて見えない。	①車や自転車に注意し、安全に歩くよう指導【学校】 ②「止まれ」の表示線・十字マーク（交差点マーク）の書き直し【道路管理者・市】 ③「止まれ」の標識の修正【警察】	①通年 ②H28年1月 ③H27年度以内		①済 ②済 ③済
22	稲葉新堀付近のプラスチック製造工場東側のY字路	交通量が増加し、横断歩道がなく危険。	①車や自転車に注意し、安全に歩くよう指導【学校】 ②横断歩道の設置【警察】 ③ドットラインの引き直し【道路管理者・市】	①通年 ②H28年度 ③H28年1月	②カーブで横断歩道の設置が難しい。	①済 ②有 ③済

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立 松山小学校

提出日 平成27年 5月 8日

修正 平成27年11月 4日

進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1	大崎市松山長尾根廻整工前交差点	交通量多く見通し悪いが、横断歩道やカーブミラーがない。	①横断歩道の設置に向け、道路脇の滞留地帯設置の必要があり、地権者確認をする。【道路管理者・県と警察】 ②継続的な登校指導による注意喚起をする。【学校】	①未定 ②通年	①用地買収を伴うため、地元の協力が必要。継続検中。	①未定 ②済(継続)
2 完了	大崎市松山長尾 長尾入口～只善酒店前	震災により、歩道陥没箇所が多い。	①修復工事【道路管理者・県】	①H24 8月		①済
3	大崎市松山公民館入口(松月堂)交差点	見通し悪く、自動車事故多発。横断歩道・カーブミラーが必要。	①カーブミラーは増設設置済み。【道路管理者・県】 ②横断歩道の設置。【警察】	①H24 8月 ②未定	②継続検中	①済 ②未定
4 完了	大崎市松山 文化丁～広岡	道路幅員狭く、歩道がない。見通しの悪い箇所がある。	①道路の東西入口に注意喚起の看板を設置する。【道路管理者・市】②継続的な登校指導による注意喚起をする。【学校】	①H25年度 ②通年		①済 ②済(継続)
5	大崎市松山金谷郵便局南T字路交差点	交通量多く、S字型道路のため見通しが悪い。	* 昨年度通し番号6と併せて対策を実施 ①横断歩道の設置【警察】 ②継続的な登校指導による注意喚起をする。【学校】	①未定 ②通年	①カーブで横断歩道は危険性が高く、設置は難しい。	①未定 ②済(継続)
6	大崎市松山金ヶ崎交差点～公民館の道路	曲がりくねり見通しが悪い。横断歩道がない。	①横断歩道の設置【警察】 ②継続的な登校指導による注意喚起をする。【学校】	①未定 ②通年	①カーブで横断歩道は危険性が高く、設置は難しい。	①未定 ②済(継続)

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立下伊場野小学校	提出日 平成27年 5月 8日
	修正 平成27年11月 4日
	進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1 完了	大崎市松山下伊場野字松木の交差点	変則十字路で横断歩道だけ設置されており、信号機がない。登校時間帯は交通量が大変多くなり、児童が横断する際危険を伴う。また、車が止まってくれるまで5分ほど待つこともある。	鳴瀬川の堤防工事(国土交通省)、堤防の道路工事(北部土木事務所)、新志田橋の設置工事(北部土木事務所)が平成24年10月から平成27年度まで行われる。その際、堤防が通行止めになり、迂回路が松木交差点に通じる。そのため車の通行量はさらに増えることが予想される。そこで以下の対策案を講じる。 ①横断時に使用する黄色の旗を該当児童に持たせる。旗を警察署からいただく。【警察署】 ②新志田橋完成時に松木交差点に信号機の設置を要望する。【警察署】	①8月27日(H24) ②H25年度以降		①済 ②済
2 完了	大崎市立下伊場野小学校の北側市道	上記の松木交差点の混雑回避の近道として、学校前の市道を車が通る。車両が数珠繋ぎになり、児童が右側を通行できず、やむなく左側を通行している。道幅が狭いため事故の発生が心配される。	①堤防や志田橋の工事で車両の流れが変化することが考えられる。工事中、あるいは志田橋完成後も車両がたくさん通過するのであれば、通学時間帯の車両通行を避けるよう呼びかける看板の設置。【道路管理者・県】	①H24年 12月以降		①済(交通状況が変化し、通行する車両が減少した。)
3	鳴瀬川堤防と並行する市道と、花ヶ崎地区方面からの市道の交差点	堤防の県道が工事のため通行止めになった。そのため交通量が増え、児童が横断する際、危険性が増した。	①児童に黄色の旗を持たせ、横断時の安全を図る。【学校】 ②横断歩道を設置する。【警察】 ③注意喚起の看板を設置する。【道路管理者】	①済4月 ②未定 ③済	②継続検討中。	①、③実施済み ②速度制限をかけて安全確保を検討中
4	学校南側の道路脇を流れる用水路(桑折江)	用水路に転落防止用の柵等がなく、増水時に児童が転落すると危険である。	①転落防止用のガードレールを設置する。【道路管理者・市】 ②児童へ注意喚起を行う。【学校】	①H28年度以降 ②4月	①H26年度80m設置済。残りについては、H28年度以降、設置を検討。	①未定 ②済
5	松山中谷内地区から下志引地区へ向かう道路	道路幅が狭く歩道がないため、児童が歩行中に車が通る際は危険である。	①継続的な登下校の指導。【学校】 ②登下校時の侵入車両規制【警察】	①平成27年4月～ ②H28年度	②継続検討中。	①済 ②有
6 完了	中谷内地区道路工事現場	工事に伴い、う回路を通って通学していたが、新しい道路が完成し、工事現場近くを通って通学するようになった。工事関係車両等が行き来する際は危険である。	①継続的な登下校の指導。【学校】 ②注意喚起の看板設置【道路管理者・県】	①平成27年4月～ ②H27.8月中		①済 ②済
7	市道下伊場野山王線	歩道の未整備区間・横断歩道の未設置箇所があり、大型車両等の交通量増加によって危険な状況である。	①道路(歩道)の整備並びに横断歩道の設置【道路管理者・市】	①H28年度から		①有

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立三本木小学校	提出日 平成27年 5月11日
	修正 平成27年11月 4日
	進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1 完了	大崎市三本木南町29番地の交差点	変則カーブで見通しが悪い上に、電柱があり通路が狭くなっている。	①カーブミラーの設置を行う。【道路管理者・県と安全防災課・市】 ②通学路の適切な表示を行う。【道路管理者・県】	①無 ②済	①カーブミラーでの対応が困難である為、設置しない。 ②表示済み	①無 ②済
2						
3						
4						
5						
6						

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立鹿島台小学校	提出日 平成27年 5月7日
	修正 平成27年11月 4日
	進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1 完了	鹿島台平渡字大沢鷹待嶽停留場より船越方面へ上った場所	歩道部分にナンバーが外れている自動車が放置してあったが、撤去された。	①車両の所有者に注意喚起と移動要請。【警察】	①8月中(H24) 済		①済
2	鹿島台平渡野蒜街道第2踏切	交通量が多いにもかかわらず、歩道と車道の区別がなく、遮断機が下りた時の歩行者の待機場所がない。また、踏切内は狭く歩行スペースがない。	①保護者や児童に注意喚起。【学校】(夏季休業日終了後) ②歩道設置を検討する。【道路管理者】	①8月30日(H24) ②未定		①済 ②未定
3	鹿島台姥ヶ沢93番地国号346号交差点	歩行者の歩くスペースや待機スペースがなく危険である。	①待機スペースの確保【道路管理者 県】 →路面標示を行う【道路管理者 県】 ②継続的な登校指導による注意喚起をする。【学校】	①H26年以降 ②通年		①有 ②有
4 完了	鹿島台交番大迫連絡所前T字路・用水路	丸太橋が使用され腐食し不安定で危険である。	①丸太橋の撤去【道路管理者 市】 ②渡らないように指導【学校】	①済 ②8月中(H24) 指導		①済 ②済
5	鹿島台杉ヶ崎交差点内、および周辺道路	交通量が大変多く、交差点内に入る道路がカーブであったり、歩行者・車両とも見えにくい場所が多い。特に、交差点内の雑草が伸びたり、植込みが伸びてくると、低学年児童は隠れて見えない場合がある。除草と植込みの手入れについては緊急にお願いしたい。	①道路標識・予告信号機の必要性や設置位置などを、総合的に検討する。【道路管理者 県 と 警察】 ②除草と植込みの手入れを行う。【道路管理者 県 市】	①未定 ②管理業務対応	①継続検討中。	①有 ②有
6	鹿島台交番大迫連絡所前T字路・用水路	広永地区から石巻鹿島台大衝線へ出るT字路は一時停止であるが、車・自転車・歩行者の飛び出しが多い。また用水路が深く柵もないので、水があるときは歩行者が落ちたら危険。	①継続的な登校指導による注意喚起をする。【学校】 ②VS側溝(蓋付き)を設置をする【道路管理者・市】	①5月中指導 ②H27年度中	②排水路工事により解消を図る。	①済 ②有

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立 岩出山小学校	提出日 平成27年 5月 4日
	修正 平成27年11月 4日
	進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1 完了	大崎市岩出山もり酒造会社から学校前までの道路	道路の道幅が狭い。また、交通量が多いにもかかわらず、歩道部分が狭い。道路の端の側溝にはふたもなく、車がきてもよけられない。(一部分拡張工事をしている。)	①安全な歩き方についての指導の徹底と街頭指導の徹底【学校】 ②事故防止に係る保護者との連携強化 ③学校周辺ゾーン30への申請【警察署】 ④道路標識や道路上の標記をはっきりさせる。【道路管理者】	①24月中 ③45月中		①②済(継続) ③④済
2 完了	学校前から幼稚園前までの道路	道路も道幅が狭い。また、交通量が多いにもかかわらず、歩道部分が極端に狭い。道路の端の側溝にはふたもなく、十分安全とは言えない。	①安全な歩き方についての指導の徹底と街頭指導の徹底【学校】 ②事故防止に係る保護者との連携強化 ③学校周辺ゾーン30への申請【警察署】 ④道路標識や道路上の標記をはっきりさせる。【道路管理者】	①24月中 ③45月中		①②済(継続) ③④済
3 完了	二ノ構から肴町橋に向かう道路	道路が狭く、歩道部分も狭い。また、塀があり見通しも悪い。	①安全な歩き方についての指導の徹底と街頭指導の徹底【学校】 ②事故防止に係る保護者との連携強化 ③学校周辺ゾーン30への申請【警察署】 ④道路標識や道路上の標記をはっきりさせる。【道路管理者】	①24月中 ③45月中		①②済(継続) ③④済
4 完了	有備館駅から食堂(上川原町)までの道路	道路が狭く、歩道部分が狭い。また、塀があり見通しも悪い。(工事中である。)	①安全な歩き方についての指導の徹底と街頭指導の徹底【学校】 ②事故防止に係る保護者との連携強化 ③学校周辺ゾーン30への申請【警察署】 ④道路標識や道路上の標記をはっきりさせる。【道路管理者】	①24月中 ③45月中		①②済(継続) ③④済
5 完了	食堂(上河原町)前の交差点	道路が狭く、歩道部分が狭い。また、塀があり見通しも悪い。	①安全な歩き方についての指導の徹底と街頭指導の徹底【学校】 ②事故防止に係る保護者との連携強化 ③学校周辺ゾーン30への申請【警察署】 ④道路標識や道路上の標記をはっきりさせる。【道路管理者】	①24月中 ③45月中		①②済(継続) ③④済
6 完了	浦小路84寺院橋から東川原踏切に向かう道路	道路が狭く、歩道と車道の区別がない。	①安全な歩き方についての指導の徹底【学校】 ②事故防止に係る保護者との連携強化 ③道路標識や道路上の標記をはっきりさせる。【道路管理者・市】	①24月中 ③平成27年11月		①②済(継続) ③済
7	浦小路84の寺院橋から東川原踏切に向かう道路の交差点	道路が狭く、歩道部分も狭い。また、塀があり見通しも悪い。	①安全な歩き方についての指導の徹底【学校】 ②事故防止に係る保護者との連携強化 ③注意喚起の看板設置【防災安全課】 ④交差点十字マーク設置【道路管理者・市】	①24月中 ③平成26年8月 ④未定	③同様の形状の場所が多く検討。	①②済(継続) ③済 ④未定
8 完了	蛭沢川沿い道路 ※堤防敷は県所有	道路が狭く、歩道と車道の区別がない。	①安全な歩き方についての指導の徹底【学校】 ②事故防止に係る保護者との連携強化	①24月中		①②済(継続)
9 完了	コンビニエンスストアから国道47号線下野目交差点までの道路	見通しが悪く、歩道が途中で切れている。その先は、歩道と車道の区別がない。(交通量が多く、スピードを出してくる車が多い。)	①安全な歩き方についての指導の徹底【学校】 ②事故防止に係る保護者との連携強化	①24月中		①②済(継続)

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立 鹿島台第二小学校	提出日 平成27年 5月 8日
	修正 平成27年11月 4日
	進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1 完了	大崎市鹿島台大迫宇寺沢の学校前十字路	主要道の裏道として通り抜ける車両が多く、信号もなく危険。	①看板や旗の設置を働きかける。【道路設置者・市】 →平成24年度、止まれの路面表示設置【大崎市】	①24年度		①済
2 完了	大崎市鹿島台大迫宇寺沢の尾形屋のT字路	交通量が多いにもかかわらず、信号がなく出会い頭の事故が危険。	①看板の設置を呼びかける。【道路設置者・市】 →平成24年度、止まれの路面表示設置、看板設置【大崎市】	①24年度		①済
3 完了	大迫地区内の学童農園に向かう道路	人通りがなく、幅員もかなり狭い。車両がすれ違うのも危険。	①交通安全教室の際に、全校児童に注意を呼びかける。【学校】 ②この方面から通学する児童に、折に触れ注意喚起を行う。【学校】 ③PTAの安全パトロールで、継続的に見回りを行う。【学校・PTA】	①24年から継続 ②24年から継続 ③24年から継続		①済(継続) ②済(継続) ③済(継続)
4 完了	大迫地内から深谷方面に向かう農免道路	交通量がかなり多いにもかかわらず、歩道がなく危険。人通りも少ない。	①交通安全教室の際に、全校児童に注意を呼びかける。【学校】 ②この方面から通学する児童に、折に触れ注意喚起を行う。【学校】 ③PTAの安全パトロールで、継続的に見回りを行う。【学校・PTA】	①24年から継続 ②24年から継続 ③24年から継続		①済(継続) ②済(継続) ③済(継続)
5 完了	大迫宇美賀間の学校から志田に向かう道路	幅員も狭くて歩道がなく危険。道路脇の水路への転落の危険もある。	①交通安全教室の際に、全校児童に注意を呼びかける。【学校】 ②この方面から通学する児童に、折に触れ注意喚起を行う。【学校】 ③PTAの安全パトロールで、継続的に見回りを行う。【学校・PTA】 ④水路の危険性を、生活指導で呼びかける。【学校】	①24年から継続 ②24年から継続 ③24年から継続 ④24年から継続		①済(継続) ②済(継続) ③済(継続) ④済(継続)
6 完了	大迫地内の志田地区に向かう道路	人通りがなく、幅員も狭い。車両がすれ違うのも危険。	①交通安全教室の際に、全校児童に注意を呼びかける。【学校】 ②この方面から通学する児童に、折に触れ注意喚起を行う。【学校】 ③PTAの安全パトロールで、継続的に見回りを行う。【学校・PTA】	①24年から継続 ②24年から継続 ③24年から継続		①済(継続) ②済(継続) ③済(継続)
7 完了	大迫地内から上志田に向かう道路	人通りがなく、幅員も狭い。車両がすれ違うのも危険。水路も危険。	①交通安全教室の際に、全校児童に注意を呼びかける。【学校】 ②この方面から通学する児童に、折に触れ注意喚起を行う。【学校】 ③PTAの安全パトロールで、継続的に見回りを行う。【学校・PTA】 ④水路の危険性を、生活指導で呼びかける。【学校】	①24年から継続 ②24年から継続 ③24年から継続 ④24年から継続		①済(継続) ②済(継続) ③済(継続) ④済(継続)
8 完了	大迫宇上志田地区の道路沿い側溝	側溝が狭く浅いので、雨量が多いときには側溝から水があふれます。	①注意喚起のために看板を作成し、設置する【学校・交通安全協会】 →平成24年度 看板設置 ②地元の意見を聞きながら、側溝沿いにフェンスを設置することを検討する。【道路管理者・市】削除(平成24年度)	①24年10月10日 ②無	②地域と協議し、フェンスを設置すると草刈りが不便ということで、取り下げ	①済 ②無
9 完了	大迫宇志田地内の道路	交通量がかなり多いにもかかわらず、歩道がなく危険。	①交通安全教室の際に、全校児童に注意を呼びかける。【学校】 ②この方面から通学する児童に、折に触れ注意喚起を行う。【学校】 ③PTAの安全パトロールで、継続的に見回りを行う。【学校・PTA】	①24年から継続 ②24年から継続 ③24年から継続		①済(継続) ②済(継続) ③済(継続)
10	県道石巻鹿島台大衡線の学校から西側の一部	交通量がかなり多いにもかかわらず、歩道がなく危険。	①交通安全教室の際に、全校児童に注意を呼びかける。【学校】 ②この方面から通学する児童に、折に触れ注意喚起を行う。【学校】 ③PTAの安全パトロールで、継続的に見回りを行う。【学校・PTA】 ④横断歩道の設置【警察】 ⑤歩道設置の可否を検討【道路管理者・県】	①24年から継続 ②24年から継続 ③24年から継続 ④27年度中 ⑤未定	④坂の途中で危険性が高く、設置は難しい。 ⑤実施できるか用地の状況を調査中。	①済(継続) ②済(継続) ③済(継続) ④未定 ⑤未定
11	大迫宇美賀間の学校から志田に向かう歩行者用の橋	地震で橋桁が浮き上がり、段差が高い。修繕はしてあるが、角度が急。	①橋の修繕【道路設置者・市】 ・美賀野間橋前後の塗装すり付けを実施(H26.11) ・美賀野間橋の塗装を発注予定	①H27年度中		①有

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立西大崎小学校	提出日 平成27年 5月 8日
	修正 平成27年11月 4日
	進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1 完了	岩出山下野目国道47号線座散乱木遺跡入口T字路	国道47号線を横断する際に、学区の西端から遺跡入口まで信号機がなく危険である。交通量も多く、横断する場所もまちまちであった。	①座散乱木遺跡入口の横断歩道を使って登下校するよう指導。【学校】 ②押しボタン式の信号機の設置検討。【警察】 ③横断歩道の引き直し。【警察】	①平成25年4月12日 ②無 ③平成25年度中	②検討したが、横断歩道が近くにあるので、設置の必要がない。	①済 ②無 ③済
2 完了	岩出山下野目の新小泉住宅沿いの通学路	国道47号線の高島モータースから西大崎駅までの通学路は狭く、歩道がない。車2台すれ違うのが精一杯である。	①道路住宅側の端を一人で歩き、広くなったところを左右安全確認をしっかりと横断するよう指導。【学校】 ②道路の拡張と歩道の設置を検討。【道路管理者・市】 ③道路幅が広がる所に横断歩道の設置を検討。【警察】	①平成25年4月12日 ②無 ③無	②計画無 ③歩行者の待機場所の確保ができないことから実施不可。	①済 ②無 ③無
3	岩出山下野目字下丸山付近の学校坂下のT字路	横断するT字路は下りカーブになっており、車のスピードが出やすく、横断歩道が設置されていない。	①児童に斜め横断せず、十分左右を確認して直角に横断するよう指導。【学校】 ②注意を促すため、両側のガードレールに黄色の旗を結びつける。【学校】 ③減速注意の表示の検討。【道路管理者・市】	①平成25年4月12日 ②平成25年4月12日 ③未定	③カーブの所に横断歩道の設置は難しいので原則を呼びかける表示を行う。	①済 ②済 ③未定
4	校庭南側から畜産試験場へ向かう道路	拡幅工事が終了し、通行量の増加。	①横断歩道を使っての登下校するよう指導。【学校】 ②注意喚起の看板設置【防災安全課】 ③横断歩道の設置【警察】 ④一時停止標識【警察】 ⑤路側帯拡大【道路管理者・市】	①平成26年7月(工事終了次第通年) ②平成26年8月 ③H27年度 ④H27年度 ⑤無	⑤現状の対応は難しい。③④と合わせて路面塗装等検討。	①済 ②済 ③済 ④済 ⑤無

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立 上野目 小学校	提出日 平成27年 5月 8日
	修正 平成27年11月 4日
	進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1 完了	大崎市岩出山沢口地区 (真山方面に向かう県道と片岸～ 沢口地区の交差点付近)	深い側溝に取り付けられているガードレールが大きく曲がっており、歩行者が足を踏み外して側溝へ落下する危険がある。	ガードレールの設置(道路管理者・市)	2012/9/12		済
2 完了	大崎市岩出山 宿～片岸の県道	東日本大震災による舗装道路の破壊、陥没等によって車両や歩行者が安全に通行できない。	東日本大震災の道路工事補修工事を行う。児童には車両に気を付けて歩行することを声掛けする(学校)			済
3 完了	上野目小学校正門前の横断	横断歩道が正門の東西に2カ所あるが、西側からの走行車は、カーブとなっているために横断者が見えにくい。	①注意喚起の看板設置【防災安全課】 ②横断歩道に光る素材を入れ、引き直す【警察】	①H27.11月中 ②H27.10月		①済 ②済

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立池月 小学校	提出日 平成27年 5月11日
	修正 平成27年11月 4日
	進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1	国道47号線池月字上宮下一粟 なめこ生産組合南側付近	上宮地区児童が登下校時に国道を横断する。交通量が多く、鳴子方面からは下り坂のカーブのため、見通しが悪くスピードを出す車が多い。	①国道の北側に歩道を設置する。 (当交差点から国道入り口まで)【道路管理者・国】	①H25年以降	①H26一部工事完了、H27以降工事継続予定	①有
2	根岸道路 池月駅北 食堂西のカーブ	カーブによる道路の傾斜がきつく歩きづらい。見通しが悪く、路側帯もない。	①付近一帯にスクールゾーンの表示をする。 (カラー塗装・路面表示) (道路管理者・市と教育委員会) ②根岸道路一帯に路肩帯を設置する。 ③カーブミラーを設置する。(道路管理者・市)	①未定 ②H26年度 ③H25年度	①スクールゾーンの検定については関係機関と協議が必要、検討中。 ②H26年度工事予定。 ③既存のカーブミラーは設置済み、警察よりカーブミラーをつけることで危険度を増すこともある。	①未定 ②有 ③済
3 完了	池月字根岸 如来寺西カーブ	朝夕の国道混雑時は抜け道となるため交通量が多い。カーブのため見通しが悪い。	①根岸道路一帯に路側帯を設置する。(道路管理者・市) ②カーブミラーを設置する。(道路管理者・市) →削除 ③登下校についての安全指導で注意喚起する。	①H25年度中 ②無 ③5月中 通年	②現場設置済み。警察から設置することで逆に危険であるという指導をもらっていること、地域からの要望がないことから(対策実施無)	①済 ②無 ③済
4	池月字上一粟 如来寺東 カーブ	朝夕の国道混雑時は抜け道となるため交通量が多い。カーブのため見通しが悪い。	①根岸道路一帯に路側帯を設置する。(道路管理者・市) ②カーブミラーを設置する。(道路管理者・市) →削除 ③登下校についての安全指導で注意喚起する。	①H26年度以降 ②無 ③5月中 通年	②現場検証済み。警察から設置することで逆に危険であるという指導をもらっていると地域からの要望がないことから(対策実施無)	①有 ②無 ③済
5	国道47号線側道(市道)池月下宮	幅が狭く、路側帯のみ。交通量が多い。県道457号線とのT字路にある横断歩道の表示が消えかかっている。	①スクールゾーンとし、表示をする。(道路管理者・市と教育委員会) ②横断歩道を塗装し直す。 ③横断指導の際に歩行・横断の仕方を指導する。(学校)	①未定 ②H25年度以降 ③月1回	①スクールゾーンの規定については、関係機関と協議が必要、検討中	①未定 ②済 ③済
	県道457号線JR小僧踏切南T字路から国道47号交差点まで	交通量が多く狭い。T字路から踏切までは歩道があるが途中から歩道がない	①スクールゾーンとし、表示をする。(道路管理者・市と教育委員会) ②目標として電柱を西側のみに整理し、東側に歩道を設置する。 ③街頭指導の際に歩行・横断の仕方を指導する。(学校)	①未定 ②未定 ③月1回 9月25日(H24)		①未定 ②未定 ③済
6	池月保育所前の市道(国道47号線～踏切北)	幅が狭いが地域住民の車の通行が多い。保育所の駐車場が1台分しかないため、近隣の空き地まで未就学児が歩く。	①注意喚起のための表示(保育所等)の表示(道路管理者・市) ②継続した登校指導による注意喚起をする。(学校)	①未定 ②通年		①未定 ②済
7	JR小僧踏切北T字路付近 小学校前道路	設置されていたカーブミラーがなくなっていたが設置された。しかし、スクールゾーンの表示が消えかかっている。見通しが悪く、危険。	①設置者が判明すれば、設置者に再設置をお願いする。設置者が不明な場合は、可能であれば道路占用許可を取りながら市で設置を検討(道路管理者・市) ②スクールゾーンの表示をする。(道路管理者・市) ③登下校についての安全指導で注意喚起をする。	①H25年度以降 ②H26年度以降 ③5月中 通年	②H26年度以降検討する。	①有 ②未定 ③済

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立真山小学校	提出日 平成27年 5月 1日
	修正 平成27年11月 4日
	進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1	真山小学校坂下前の交差点	学校前の三叉路交差点で、交通量が多い。	①交差点の一部には歩道に沿って、現在赤いポールが設置されているが、より頑丈なガードレールにかえる。 【道路管理者・県】 ②横断歩道の舗装が薄くなっているため、濃く塗装する。 【警察】	①未定 ②H25年度以降	①H27年度以降に検討。	①未定 ②済
2 完了	岩出山字上真山の上馬館集会所のT字路	三叉路で見えにくい。	①路上表示をし、運転者に安全運転を訴える【道路管理者・県】 ②継続的な登下校の指導により注意喚起をする。【学校】	①H25年度 ②通年		①済 ②済
3	岩出山字上真山の同の沢集会所のT字路	カーブと坂道で見通しが悪く冬場は凍結する。	①県道の栗駒方面からの下り坂路面に減速マークの設置。【道路管理者・県】 ②融雪剤の散布【道路管理者・県】 ③県道への市道進入路に「止まれ」の設置【県公安委員会】	①済 ②降雪時 ③未定	③現在検討中。	①済 ②済 ③未定
4 完了	岩出山字下真山境田、高清水との境界付近	交通量が多く車のスピードが出やすい。	①路面に減速マークの設置を行い、事故防止に努める。 【道路管理者・県】	①済		①済
5 完了	岩出山字下真山宿沢	宿沢ダムや溜め池があり危険。	①保護者、児童にお便り等でダムや堤に近づかないよう注意喚起する。【学校】	①5月中		①済
6 完了	岩出山字下真山磯田 市道磯田1号線	山際が歩道まで迫り、熊出没の危険あり。	①常時、熊鈴を携帯するよう児童に指導するとともに、家庭に協力を求める。【学校】 ②緊急配信メールや文書及び電話で、地域、保護者と熊出没情報を共有する【学校】	①5月中 ②出没時		①済 ②済

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

		大崎市立 鳴子小学校		提出日 平成27年 5月 8日		
				修正 平成27年11月 4日		
				進捗状況の確認 平成28年3月末		
通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1	大崎市鳴子温泉湯元学校周辺	交通量が多いにもかかわらず、歩道がない。	①登下校について歩行指導を実施する。 【学校】4月16日(木)9月24日(木)春・秋の交通安全教室。 春・秋の交通安全週間朝の街頭指導。 ②歩道設置もしくはカラー舗装、スクールゾーン等の表示 【道路管理者・市と教育委員会】	①4/16 9/24 毎月15日 ②H26年度以降	②歩道設置等の道路改良については地権者全員から承諾をもらえていない現時点では困難な状況。今後も継続して対応。スクールゾーンについては教育委員会と関係機関が今後協議の上検討。	①済 ②有
2	大崎市鳴子温泉上鳴子の団地周辺	見通しが悪く、保育園が近くにあるので車の出入りが多い。	①登下校について歩行指導を実施する。 【学校】下校指導(安全の日) ②歩行者注意などの標識の設置【道路管理者・市】	①毎月15日 ②H26年度以降		①済 ②済
3	大崎市鳴子温泉上鳴子の団地周辺	道路と用水路の段差が大きく、落ちてしまうと人目につかない。	①登下校について歩行指導を実施する。 【学校】下校指導(安全の日) ②「水路危険」等の標識設置【道路管理者・市】 ③用水路にロープを張ったり看板を立てるなどの対応を検討する。(安全柵を設置依頼) 【道路管理者・市】	①毎月15日 ②H27年度 ③済		①済 ②済 ③済
4	大崎市鳴子温泉鳴子御殿湯駅のガード下	S字カーブがきつく見通しが悪い。	①登下校について歩行指導を実施する。 【学校】下校指導(安全の日)春・秋の交通安全週間朝の街頭指導。 ②歩行者注意等の標識設置【道路管理者・市】	①毎月15日 ②H28年度以降	②設置予定箇所が民地や鉄道敷である交渉中	①済 ②有
5	大崎市鳴子温泉元消防署前	カーブで見通し悪く、交通量も多い。	①登下校について歩行指導を実施する。 【学校】下校指導(安全の日) ②急カーブ歩行者注意等の標識設置【道路管理者・市】	①毎月15日 ②H26年度以降		①済 ②有
6 完了	大崎市鳴子温泉車湯交差点	暴風雪パネルでかげになり、信号待ちしている姿が見づらい。	①登下校について歩行指導を実施する。 【学校】下校指導(安全の日) ②交差点の拡張工事中であり継続観察	①毎月15日 ②済		①済 ②済
7	大崎市鳴子温泉警察署周辺	カーブがきつく見通しが悪い。	①登下校について歩行指導を実施する。【学校】 下校指導(安全の日) ②急カーブ歩行者注意等の標識設置【道路管理者・市】	①毎月15日 ②H28年度	②設置箇所の所有者と交渉	①済 ②有

8	大崎市鳴子温泉車湯87 旅館周辺	歩道が途中からない。	①登下校について歩行指導を実施する。【学校】 下校指導(安全の日) ②道路拡張歩道整備の予定【道路管理者・国】	①毎月15日 ②H28以降		①済 ②有
9	大崎市鳴子温泉新屋敷	カーブがきつく見通しが悪い。	①登下校について歩行指導を実施する。【学校】 下校指導(安全の日) ②急カーブ歩行者注意等の標識設置【道路管理者・市】	①毎月15日 ②H26年度以降		①済 ②有
10 完了	大崎市中山温泉47号線旧小学校 から山形方面へ200m辺りの道路	交通量が多いが、歩道から集落へ渡る横断歩道 がない。	①歩行や横断について、継続的な安全指導を行う。【学校】 ②速度取り締まりを行い、スピードの抑止【警察】 ③歩道たまりスペースの確保【道路管理者・国】	①毎月15日 ②H26年度以降 ③H24年度中		①済 ②済 ③済
11 完了	大崎市中山温泉47号線公衆浴場 前道路	交通量が多いが、歩道へ渡るための横断歩道が ない。	①歩行や横断について、継続的な安全指導を行う。【学校】 ②路肩の拡幅。【道路管理者・国】	①毎月15日 ②H26年度以降		①済 ②済
12 完了	47号線沿い中山コミュニティーセン ターから学校へ向かって100m辺 りの道路	交通量が多いが、歩道から集落へ渡る横断歩道 がない。	①歩道や横断について、継続的な安全指導を行う。【学校】 ②路肩の拡幅【道路管理者 国】	①毎月15日 ②H26年度	合同点検・検討の結果から、 本国道への横断歩道の 設置は事故を招くおそれ があるなど、安全上問題が あることが懸念された。	①済 ②済
13 完了	47号線沿い鳴子除雪ステーション から学校へ向かい50m辺りのト字 路	交通量が多いが、歩道から集落へ渡る横断歩道がない。	①歩道や横断について、継続的な安全指導を行う。【学校】	①毎月15日	合同点検・検討の結果から、 本国道への横断歩道の 設置は事故を招くおそれ があるなど、安全上問題が あることが懸念された。	①済

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立川渡小学校

提出日 平成27年 4月27日

修正 平成27年11月 4日

進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1 完了	鳴子温泉上川原・紅せん付近	カーブの陰になって見えづらい	①下校時に注意喚起【学校】 ②注意喚起の看板設置【学校・PTA】	①毎年4月～ ②H24年6月		①済 ②済
2 完了	鳴子温泉上川原・温泉旅館付近	坂になっていて見えづらい	①歩道設置済み【道路管理者・市】 ②下校時に注意喚起【学校】 ③注意喚起の看板設置【学校・PTA】	①済 ②毎年4月～ ③H24年6月		①済 ②済 ③済
3 完了	鳴子温泉上川原・生活センター	直線道路になっていて車がスピードを出しやすいが、歩道は有る	①下校時に注意喚起【学校】 ②注意喚起の看板設置【学校・PTA】	①毎年4月～ ②H24年6月		①済 ②済
4 完了	鳴子温泉川渡蓬田190付近	カーブになっていて見えづらい	①路面標示【警察】 ②下校時に注意喚起【学校】 ③注意喚起の看板設置【学校・PTA】	①済 ②毎年4月～ ③H24年6月		①済 ②済 ③済
5 完了	鳴子温泉石の梅元川渡交番付近 鳴子温泉川渡要害38付近	歩道が狭く47号線の脇道で、車がスピードを出しやすい	①年度中に一部完成。H25年度以降継続事業【道路管理者・国】 ②下校時に注意喚起【学校】 ③注意喚起の看板を設置する【学校・PTA】	①済 ②毎年4月 ③H25年度以降		①済 ②済 ③済
6 完了	鳴子温泉上原・スクールバス乗り場	歩道がなく、付近の広場に集まっている	①下校時に注意喚起。バスの運転手との情報交換。必要に応じて指導。【学校】 ②注意喚起の看板設置【学校・PTA】	①毎年4月～ ②H24年6月		①済 ②済

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立 川渡 小学校

提出日 平成27年 4月27日

修正 平成27年11月 4日

進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
7 完了	鳴子温泉花山高原	歩道がない上に林が多く、車が見えづらい箇所もある	①下校時に注意喚起【学校】 ②注意喚起の看板設置【学校・PTA】	①毎年4月～ ②H24年6月		①済 ②済
8 完了	鳴子温泉川渡・JR陸羽東線仲道踏切	踏切が有るが、道路が狭いため車もスピードを出さない	①下校時に注意喚起【学校】 ②注意喚起の看板設置【学校・PTA】	①毎年4月～ ②H24年6月		①済 ②済
9 完了	鳴子温泉・JR陸羽東線峠坂踏切	踏切が有るが、道路が狭いため車もスピードを出さない	①下校時に注意喚起【学校】 ②注意喚起の看板設置【学校・PTA】	①毎年4月～ ②H24年6月		①済 ②済
10 完了	鳴子温泉小身川原・小身川原橋付近	橋が狭く、車と人がすれ違うことができない	①下校時に注意喚起【学校】 ②注意喚起の看板設置【学校・PTA】	①毎年4月～ ②H24年6月		①済 ②済
11 完了	鳴子温泉南野際・寺院付近	踏切が有るが、道路が狭いため車もスピードを出さない	①下校時に注意喚起【学校】 ②注意喚起の看板設置【学校・PTA】	①毎年4月～ ②H24年6月		①済 ②済
12 完了	鳴子温泉南野際・葬儀社付近	交通量が多いが、歩道は整備されている	①下校時に注意喚起【学校】 ②注意喚起の看板設置【学校・PTA】	①毎年4月～ ②H24年6月		①済 ②済

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立 川渡 小学校

提出日 平成27年 4月27日

修正 平成27年11月 4日

進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
13 完了	鳴子温泉南野際・川渡駅付近	踏切が有るが、道路が狭いため車もスピードを出さない	①下校時に注意喚起【学校】 ②注意喚起の看板設置【学校・PTA】	①毎年4月～ ②H24年6月		①済 ②済
14 完了	鳴子温泉北野際・県道253号線	交通量が多いが、歩道は整備されている	①下校時に注意喚起【学校】 ②注意喚起の看板設置【学校・PTA】	①毎年4月～ ②H24年6月		①済 ②済
15 完了	鳴子温泉川渡・小学校付近	交通量が多く、歩道は整備されているが狭い	①下校時に注意喚起【学校】	①毎年4月		①済
16 完了	川渡玉ノ木入り口付近 鳴子温泉川渡大口38-1付近	歩道がないので、冬場は車道を歩行している	①下校時に注意喚起【学校】	①毎年4月		①済

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立 鬼首小学校	提出日 平成27年 5月 1日
	修正 平成27年11月 4日
	進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1	田野バス停付近 ※県道	・トラック等がスピードを上げて通過するが、見通しが悪く、飛び出しが心配される。	①スピードダウンの看板を、作成・設置し、運転手への注意を喚起する。【学校・PTA】 ②うすくなっている横断歩道とダイヤモンドマークの塗り直しを行う。原則マークの設置要望【警察】 ③地域の児童に直接指導する。【学校・PTA】	①H24一学期中 ②H26.3月～4月 ③今後継続的に		①済 ②有 ③済
2 完了	野田の交差点 ※県道	・トラック等がスピードを上げて通過するが、見通しが悪く、飛び出しが心配される。 ・冬場は凍結のため、大変滑りやすくなる。	①取り締まりや白バイでの走行等を強化し、見えない抑止力を強める。【警察】 ②黄色線が消えかかっているため、書き直すよう申請をしている。【警察】 ③スピードダウンの看板を作成、設置し、運転手への注意を喚起する。【学校・PTA】	①今後継続的に ②一部今年度中完成、H25年度継続。 ③9月中		①済 ②済 ③済
3	レストラン(鬼首原35-6)交差点 ※県道	・鬼首地区のメインストリートであり、車の往来が一番多い。 ・見通しの良い交差点ではあるが、一時停止をしない車がある。 ・近くに鬼首公民館やバス停の待合所等があり、児童がよく遊んでいる。	①注意喚起の看板を作成、設置し、運転手への注意を喚起する。【学校・PTA】 ②横断歩道の新設を検討する。【警察】 ③停留場を確保する。【道路管理者・県】	①H24一学期中 ②未定 ③未定	②滞留場所の確保、歩道の確保などができない現状では、困難。要検討のうえ、申請予定 ③現在予定なし	①済 ②未定 ③未定
4 完了	鬼首小学校に上がる押しボタン信号のある交差点 ※県道	・道幅が狭く、トラック等が通ることがある。 ・児童が、押しボタンを押さないで渡ることが見られる。	①横断歩道ありの看板を作成、設置し、運転手への注意を喚起する。【学校・PTA】 ②全児童に直接指導する。【学校・PTA】 ※きちんとボタンを押して歩行するように指導してほしい(警察より)	①H24一学期中 ②今後継続的に		①済 ②済
5 完了	田中坂のカーブ ※県道	・見通しの悪い坂道。道幅が狭く、歩道もないため、トラック等が通ると危険である。 ・冬場は雪のためさらに道幅が狭くなるとともに、凍結のため大変滑りやすくなる。	①通学路の路面標示【道路管理者・県】 ②除草の回数を増やすよう要請する。【道路管理者・県】 ③側溝側にも看板を立てて、子どもたちへの注意を喚起する。【学校・PTA】	①済 ②適宜 ③H24 9月中		①済 ②済 ③済
6 完了	久瀬の交差点 ※県道	・トラック等がスピードを上げて通過するが、見通しが悪く、飛び出しが心配される。	①スピードダウンの看板を、作成・設置し、運転手への注意を喚起する。【学校・PTA】 ②スピードを出す車が減るように、スピード違反等の取り締まりを強化する。【警察】 ③地域の児童に直接指導する。【学校・PTA】	①H24一学期中 ②済(継続) ③今後継続的に		①済 ②済(継続) ③済
7	字田野 神社付近県道交差点	・除雪による雪壁 ・見通しが悪く、陰から出てくる歩行者が目視できない	①カーブミラーの設置【防災安全課】	①未定	①神社側の道路が緩いカーブのため、カーブミラーで対応できない可能性があるため、冬期間に雪壁の状況を確認し、設置場所の検討を再度行う。	①未定

8 完了	県道248号線寒湯～岩入道路	・除雪壁からの雪塊の落下が見られる ・路面圧雪	①道路の除雪【道路管理者・県】	①随時		①済
9 完了	字中田野 商店から信号までの裏通り	・外灯が少なく、夕方は薄暗くなり危険である	①薄暗いときは商店街を通るよう指導する【学校】	①随時		①済
10	字原 信号からバス停前の交差点まで	・雪で歩道がなくなり、子供たちは車道を歩いている	①除雪隊に除雪を要請する【道路管理者・県】	①未定	歩道の除雪については管内では実施しておらず、予算も不足している事から実施は困難である。	①未定
11 完了	鬼首商店街	・流雪溝の網が開いていると子供の足がすっぽり入ってしまい危険 ・U字溝や家と家との間を流れる小さな川を雪がかぶり見えなくなってしまうため、大変危険 ・雪捨て場の山が高くなり危険	①児童生徒への注意喚起【学校】	①随時		①済
12	学校前交差点	・学校から交差点まで坂道のため、路面凍結の恐れがある ・県道の歩道は降雪時は通行できないため、車道を利用せざるを得ない ・除雪の雪の量が多く道路両脇に雪の壁ができて見通しが悪い	①登下校時の継続的な安全指導【学校】 ②融雪剤の散布【道路管理者・県】 ③融雪剤の散布【道路管理者・市】 ④交差点付近に融雪剤箱の設置【道路管理者・県】 ⑤カーブミラーの設置【防災安全課】 ⑥県道を2車線確保し、拡幅除雪によって通路を確保する【道路管理者・県】	①随時 ②随時 ③未定 ④無 ⑤H27年度中 ⑥随時	③融雪剤の散布委託について検討したい	①済 ②有 ③未定 ④無 ⑤有 ⑥済
13	バス停原台交差点から県道沿倉鳴子線交差点までの市道	・降雪のため道路上空に折え枝がある ・側溝の開口部が有り、除雪のため見えにくい ・横断歩道のないバイパスを横断するが見通しが悪く、車もスピードを出して走行するため危険である	①登下校時の継続的な安全指導【学校】 ②木の所有者と協議し、折れ枝の除去【道路管理者・市】 ③開口部付近に目印等の設置【道路管理者・市】 ④防護柵、ネット、側溝蓋等の設置【道路管理者・市】	①随時 ②H26年度 ③H26年度 ④H28	④ガードレールを検討している	①済 ②済 ③済 ④未定
14	バス停原台交差点から県道沿倉鳴子線交差点までの市道の途中、T字路までの脇道	・降雪のため道路上空に折え枝がある ・側溝の開口部が有り、除雪のため見えにくい ・民家の屋根に積雪が有り、歩行者に落下する恐れがある ・集落センター前の用水路に落下の危険がある	①登校時の継続的な安全指導【学校】 ②木の所有者と協議し、折れ枝の除去【道路管理者・市】 ③開口部付近に目印等の設置【道路管理者・市】 ④開口部、用水路に防護柵、ネット、側溝蓋等の設置【道路管理者・市】	①随時 ②H26年度 ③H26年度 ④H28	④ガードレールを検討している	①済 ②済 ③済 ④未定
15 完了	国道108号線荒雄川橋	・橋の両脇に雪壁ができていて、道幅が細くなっている	①登下校時の継続的な安全指導【学校】 ②拡幅除雪によって通路を確保する【道路管理者・県】	①随時 ②随時		①済 ②済

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立 田尻 小学校	提出日 平成27年 5月 1日
	修正 平成27年11月 4日
	実施報告作成日 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1 完了	多目的集会所前(大嶺二区)	車の往来が激しい。	①正しい横断の仕方の指導。【学校】(通年)	①通年		①済
2 完了	大嶺一区水路	田植えの時期水路の水かさが多くなり、流れが急になる。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年		①済
3 完了	県道小牛田・高清水線(大嶺一区)	見通しがよくスピードを出して走る自動車が多い。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年		①済
4 完了	商店付近の十字路口(大嶺一区)	ビニールハウスがあって見通しが悪い。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年□		①済
5 完了	農道(大嶺一区)	車が多く、事故が多い。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年□		①済
6 完了	手作りアイスクリーム工場付近のため池(北小松)	草むらで滑りやすい。柵がないので出入りが自由である。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年□		①済
7 8 完了	地区内の川(北小松)	雨などで水かさが増すと危険である。	①児童の登下校時の安全指導の徹底【学校】	①通年		①済

9	広域農道(北小松)	車が多く横断するのに危険である。	①児童の登下校時の安全指導の徹底【学校】 ②横断歩道の設置【警察】	①通年 ②未定	②継続検討中。	①済 ②未定
10	大峰の交差点(大峰一区)	信号機はあるが見通しが悪く、横断歩道がない。	①児童の登下校時の安全指導の徹底【学校】 ②横断歩道の設置と高清水方面への歩道の延長【道路管理者・県、警察】	①通年 ②未定		①済 ②未定
11 完了	字梁場36付近 東側交差点(南小松)	東西方向から進入する際、見通しが悪い。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年		①済
12 完了	字梁場57付近 北側及び西側に架かる橋(南小松)	水深が2メートル近くあるがフェンスがない。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年		①済
13 完了	南小松橋周辺(集落センター隣接)(南小松)	南小松集落センターが遊び場になっているため、注意を促す看板等が必要である。	①児童への安全指導の徹底【学校】 ②注意喚起を促す看板の設置【学校、PTA】 →済(H26年度4月看板設置)	①通年 ②済		①済 ②済(看板設置)
14 完了	第二南小松橋東側交差点(南小松)	交差点横断の自転車・歩行者を確認しづらい。	①児童への安全指導の徹底【学校】 ②「止まれ」の表示を濃くする【道路管理者】	①通年 ②H25年度中		①済 ②済
15 完了	通木から沼木までの路線(南小松)	高速走行の車両が多く、交差点での事故が多い。登校時間帯危険である。	①児童の登下校時の安全指導の徹底【学校】	①通年		①済
16 完了	手作りハム工場前から東側方面への用水路(南小松)	道路と平行しており、水量も多い。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年		①済

17 完了	沼木「弘安7年の碑」東側交差点(南	西側、東側からの進入の際、見通しが悪い。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年		①済
18 完了	田尻川の横の堀(沼木諏訪峠)	流れが速く、深い。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年		①済
19 完了	字鍛冶町の三叉路(八幡・大峰三 区)	一時停止しない車が多い。	①児童への安全指導の徹底【学校】 ②保護者・地域住民への声かけ【PTA、行政】	①通年 ②保護者 (通年) 行政(未 定)		①済 ②済
20 完了	字薬師 鹿島台高清水線T字路(八 幡・大峰三区)	町方向から下り坂になっているため見通しが悪い。	①児童の登下校時の安全指導の徹底【学校】 ②竹の伐採【地権者】 ⇒削除	①通年 ②無		①済 ②無
21 完了	学校裏の団子山交差点(八幡・大 峰三区)	一時停止忘れが多い。 八幡方面から見ると学校側から歩道を歩く姿が見えない。	①児童の登下校時の安全指導の徹底【学校】	①通年		①済
22 完了	田尻・瀬峰線の交差点(通木一区)	見通しが悪く、震災による陥没がある。	①児童の登下校時の安全指導の徹底【学校】 ②道路の補修【道路管理者】	①通年 ②済		①済 ②済
23 完了	学校校門前の県道(通木二区)	大型車両の交通量が多い。	①児童の登下校時の安全指導の徹底【学校】口	①通年		①済
24	中目橋延長の新道路(通木2地区)	道路が整備され、栗原・登米方面から古川市街地に行く車が多くなった。それに伴い、自動車事故が多くなっている。	①信号機の設置上申予定【警察】 ②継続的な登校指導により注意を喚起する。【学校】	①未定 ②通年	①信号機設置を上申。	①未定 ②済

25 完了	カマス川流域(中目)	近くの用水路の水量が多く、流れが速い。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年		①済
26 完了	高橋(中目)	堤防が滑りやすく、深い箇所がある。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年		①済
27 完了	沖中江流域(中目)	堤防から水面までが急であり、深い箇所がある。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年		①済
28	信号のない十字路(中目)	北側と南側の道路がカーブになっていて見通しが悪い。	①危険であることを喚起する看板の設置【学校】 ②道路にかかる木の伐採【道路管理者・大崎市】 ③継続的な登校指導により注意を喚起する。【学校】	①未定 ②未定 ③通年		①未定 ②済 ③済
29 完了	芝罘橋付近(中目)	堤防が滑りやすい。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年		①済
30 完了	団地内の十字路(大杉)	見通しが悪い。	①児童への安全指導の徹底【学校】 ②停止線の塗り直し、止まれの看板設置【道路管理者】	①通年 ②未定		①済 ②未定
31 完了	河岸前橋の下付近(横町河岸前)	橋の下に降りていけるようになっており、足が滑りやすい。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年口		①済

32 完了	たばこ店裏十字路(新町)	道路脇に二本の電柱があり視界が悪い。	①児童への安全指導の徹底【学校】 ②停止線の塗り直し、止まれ看板設置【道路管理者】 ③「止まれ」の路面標示	①通年 ②H25 ③H25		①済 ②済 ③済
33 完了	整備工場裏の防火用水池(新町)	トタンや扉がさびている。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年口		①済
34 完了	保育所付近のカーブ(新町)	前後が直線道路のため車がスピードを出している。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年		①済
35 完了	交差点(田町)	見通しが悪い。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年口		①済
36 完了	県道(田町)	交通量が多く歩道がない。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年口		①済
37 完了	大水門前(田町)	川の下に降りて遊んでいる。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年口		①済
38 完了	田尻川(元町)	水量は少ないが、滑るところがある。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年口		①済
39 完了	元町 神社のため池	囲いも看板もないので近づくと危険である。	①児童への安全指導の徹底【学校】 ②池の周りの管理【神社】 ⇒ 削除	①通年 ②無		①済 ②無

40 完了	改善センター前の道路(仲荒町)	朝夕の交通量が多く、スピードも出ている。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年口		①済
41 完了	保医院裏の防火用水(仲荒町)	フェンスがさびている。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年口		①済
42 完了	県道交差点(仲荒町)	朝夕の交通量が多く、スピードも出ている。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年口		①済
43 完了	スーパー前の直線道路(牧目)	スピードを出して走る車が多い。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年口		①済
44 完了	主要地方道路鹿島台線(横町河岸前)	スピードを出して走る車が多い。歩道もない。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年		①済
45 完了	田茂木グラウンド付近の用水路(通木地区)	用水路は、幅・深さ1メートルくらいである。水田に水が必要な時期には、水量が豊富で流れも速くなる。多目的グラウンドは、少年野球チームの練習場になっており子供の出入りが多い。特に、練習試合などをする際に、他地区から保護者同伴で小学校低学年や幼児が多く集まる。6月に練習試合をした際、見学に来ていた幼児が用水路に落ち、近くにいた大人に救助された。	①用水路に沿って、防御用のフェンスを土地改良区に要請【学校・市教委】	①済(H24 11月8日)		①済
46 完了	ミレニアムタウンのT字路(大杉)	交通量が多く、道を渡る際に危険である。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年		①済

47 完了	字宝曆16付近のT字路(大杉)	坂道で見通しが悪い。	①児童への安全指導の徹底【学校】	①通年		①済
48 完了	ポンプ小屋付近(小松地区)	ポンプ小屋付近のフェンスの設置が十分でなく敷地内に簡単に入ることができる。	①ポンプ小屋周辺のフェンスの整備を土地改良区に要請【学校・市教委】	①H24済		①済
49 完了	ポンプ小屋付近(小松地区)	ポンプ小屋付近のフェンスの設置が十分でなく敷地内に簡単に入ることができる。また、移動式の防御壁はあるがあげられたままである。	①移動式防御壁の施錠を土地改良区に要望【学校・市教委】 ②ポンプ小屋周辺のフェンスの整備を土地改良区に要望【学校・市教委】	①H2411月7日 ②H25		①済 ②済

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立 沼部小学校	提出日 平成27年 5月 7日
	修正 平成27年11月 4日
	進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1	大崎市田尻北牧目字新堀136-3	交通量が多く、横断歩道が少ない。道路向かいにドラックストアが建設されたが、横断歩道を設置するか検討中。	①横断歩道の設置【警察】 ②継続的な登校指導により注意を喚起する。【学校】 ③反対側歩道の設置【道路管理者・県】	①未定 ②通年 ③H26以降	①道路管理者と地元警察署に問い合わせたところ、横断歩道を設置するか検討するとの解答があった。継続検討中。	①未定 ②済【学済】 ③H26一部整備済
2 完了	大崎市田尻小塩 明王化成東北工場交差点	見通しのよい交差点だが事故が見られる。「注意」の看板が必要である。	①注意喚起のために看板を作成し、設置する。【学校・PTA】 ②白線の塗り替え【道路管理者・市、警察】	①平成25年12月実施 ②今年度中		①済【学済】 ②済
3 完了	大崎市田尻沼部字富岡浦74-1	朝の通勤時刻と児童の登校時刻が重なり、横断歩道の設置がないため危険である。	①PTAで朝の街頭指導を実施し、継続的な登校指導により注意を喚起する【学校・PTA】 ②横断歩道の設置、停止線を書き直し【警察、道路管理者・市】 ③カーブミラーの調整【防災安全課】	①通年 ②H27年度 ③無	③現在の設置位置では、歩道と車道の両方を見せることは困難であり、交差点のすべての道路が「止まれ」であるため、カーブミラーの調整は行わない。	①済 ②済 ③無

(様式2)

通学路の安全確保のための対策案(様式2)

大崎市立 大貫小学校

提出日 平成27年 4月27日

修正 平成27年11月 4日

進捗状況の確認 平成28年3月末

通し番号	対策実施箇所	対策実施箇所の状況・危険の内容	対策【学校・道路管理者・警察】	対策実施時期	対策進捗状況	実施予定の有無
1 完了	宿・鹿飼地区(鹿飼公会堂西側)	山側に民家がない。	①PTAの厚生部員で週2回パトロールを行っている。【学校】 ②長期休業前に全児童に「安全マップ」を配布し、注意喚起をしている。【学校】	①随時 ②長期休業前		①済(継続) ②済(継続)
2 完了	長根(ガソリンスタンド付近)	交通量が多い。	①PTAの厚生部員で週2回パトロールを行っている。【学校】 ②長期休業前に全児童に「安全マップ」を配布し、注意喚起をしている。【学校】 ③PTAの厚生部員の方を中心に看板を作成して、危険箇所に設置した。【学校】	①随時 ②長期休業前 ③平成24年7月		①済(継続) ②済(継続) ③済
3 完了	長根(大貫郵便局付近)	道幅が狭く危険である。	①この箇所を通学路とする児童に対して、できる限り路側帯の端を通行するよう、指導する。【学校】(随時) ②横断歩道が、北半分薄くなっているため、濃くする。【警察】 ③横断歩道渡った直後の歩道に穴があいているため、舗装する。【道路管理者・市】	①随時 ②H24年度 ③H24年度		①済 ②済 ③済
4 完了	新田ノ目(砂堤下)	田んぼの中で人通りが少ない。	①PTAの厚生部員で週2回パトロールを行っている。【学校】 ②長期休業前に全児童に「安全マップ」を配布し、注意喚起をしている。【学校】	①随時 ②長期休業前		①済(継続) ②済(継続)
5	新田ノ目(荒屋敷)	歩道がなくカーブになっているので危険である。	①この箇所を通学路とする児童に対して、ブロック塀近くでは大型車から歩行者が見えにくくなっていること自覚させる。そして、できる限り路側帯の端を通行するよう、指導する。【学校】(随時) ②路側帯に草が生えている箇所があるので、除草する。【道路管理者・県】 ③古川から登米に向かう車線には、この先カーブ注意の道路標示がある。同様に登米から古川に向かう車線にも、この先カーブ注意の道路標示を塗装する。【道路管理者・県】	①随時 ②管理業務対応 ③H26年度以降		①済 ②有 ③有
6 完了	上南・曲田(北新屋敷付近)	人通りが少ない。	①PTAの厚生部員で週2回パトロールを行っている。【学校】 ②長期休業前に全児童に「安全マップ」を配布し、注意喚起をしている。【学校】	①随時 ②長期休業前		①済(継続) ②済(継続)
7 完了	上南・曲田(大貫駐在所付近)	交通量が多い上、歩道が切れている。	①PTAの厚生部員で週2回パトロールを行っている。【学校】 ②長期休業前に全児童に「安全マップ」を配布し、注意喚起をしている。【学校】	①随時 ②長期休業前		①済(継続) ②済(継続)
8 完了	北又(二又)	林に囲まれていて、見通しが悪い。	①PTAの厚生部員で週2回パトロールを行っている。【学校】 ②長期休業前に全児童に「安全マップ」を配布し、注意喚起をしている。【学校】	①随時 ②長期休業前		①済(継続) ②済(継続)
9 完了	北又(下田中前)	林に囲まれていて、見通しが悪い。	①PTAの厚生部員で週2回パトロールを行っている。【学校】 ②長期休業前に全児童に「安全マップ」を配布し、注意喚起をしている。【学校】	①随時 ②長期休業前		①済(継続) ②済(継続)

10 完了	中沢目(利仙 墓地付近)	朝, 交通量が多く, 見通しが悪い。	①PTAの厚生部員で週2回パトロールを行っている。【学校】 ②長期休業前に全児童に「安全マップ」を配布し, 注意喚起をしている。【学校】	①随時 ②長期休業前		①済(継続) ②済(継続)
11 完了	北長根(養鶏場付近)	民家が少なく, 見通しが悪い。	①PTAの厚生部員で週2回パトロールを行っている。【学校】 ②長期休業前に全児童に「安全マップ」を配布し, 注意喚起をしている。【学校】	①随時 ②長期休業前		①済(継続) ②済(継続)
12 完了	中沢目(ちえちゃん食堂付近)	横断直後に, 道がカーブし, 木の陰になり見通しが悪い。	①PTAの厚生部員で週2回パトロールを行っている。【学校】 ②長期休業前に全児童に「安全マップ」を配布し, 注意喚起をしている。【学校】 ③PTAの厚生部員の方を中心に看板を作成して, 危険箇所に設置した。【学校】	①随時 ②長期休業前 ③平成24年7月		①済(継続) ②済(継続) ③済
13 完了	中沢目(JA大貫蕪栗農業倉庫付近)	農免道路で交通量が多く, 視界が悪い。	①PTAの厚生部員で週2回パトロールを行っている。【学校】 ②長期休業前に全児童に「安全マップ」を配布し, 注意喚起をしている。【学校】	①随時 ②長期休業前		①済(継続) ②済(継続)
14 完了	中沢目(熊野神社 西沢酒店付近)	交通量が多く, 道幅が狭い。	①PTAの厚生部員で週2回パトロールを行っている。【学校】 ②長期休業前に全児童に「安全マップ」を配布し, 注意喚起をしている。【学校】 ③PTAの厚生部員の方を中心に看板を作成して, 危険箇所に設置した。【学校】	①随時 ②長期休業前 ③平成24年7月		①済(継続) ②済(継続) ③済
15 完了	中沢目(蕪栗沼入り口付近)	交通量が多く, カーブで視界が悪い。	①PTAの厚生部員で週2回パトロールを行っている。【学校】 ②長期休業前に全児童に「安全マップ」を配布し, 注意喚起をしている。【学校】	①随時 ②長期休業前		①済(継続) ②済(継続)
16 完了	中沢目(境地区)	交通量が多い。	①PTAの厚生部員で週2回パトロールを行っている。【学校】 ②長期休業前に全児童に「安全マップ」を配布し, 注意喚起をしている。【学校】	①随時 ②長期休業前		①済(継続) ②済(継続)
17 完了	舞岳(西沢周辺)	右側に民家があり, 見えにくい。	①PTAの厚生部員で週2回パトロールを行っている。【学校】 ②長期休業前に全児童に「安全マップ」を配布し, 注意喚起をしている。【学校】	①随時 ②長期休業前		①済(継続) ②済(継続)
18 完了	舞岳(舞岳南付近)	沼があり, 柵がなく危険である。	①PTAの厚生部員で週2回パトロールを行っている。【学校】 ②長期休業前に全児童に「安全マップ」を配布し, 注意喚起をしている。【学校】 ③PTAの厚生部員の方を中心に看板を作成して, 危険箇所に設置した。【学校】	①随時 ②長期休業前 ③平成24年7月		①済(継続) ②済(継続) ③済
19 完了	舞岳(蕪栗付近)	民家はあるが, 人通りが少ない。	①PTAの厚生部員で週2回パトロールを行っている。【学校】 ②長期休業前に全児童に「安全マップ」を配布し, 注意喚起をしている。【学校】	①随時 ②長期休業前		①済(継続) ②済(継続)
20 完了	舞岳(峰越付近)	道がカーブしていて, 見通しが悪い。	①PTAの厚生部員で週2回パトロールを行っている。【学校】 ②長期休業前に全児童に「安全マップ」を配布し, 注意喚起をしている。【学校】	①随時 ②長期休業前		①済(継続) ②済(継続)

21 完了	北又(大貫小学校南階段近く)	朝, 交通量が多い。横断するのに注意がいる。	①PTAの厚生部員で週2回パトロールを行っている。【学校】 ②長期休業前に全児童に「安全マップ」を配布し, 注意喚起をしている。【学校】	①随時 ②長期休業前		①済(継続) ②済(継続)
22 完了	長根(四島 長根集落センター付近)	民家はあるが, 人通りが少ない。	①PTAの厚生部員で週2回パトロールを行っている。【学校】 ②長期休業前に全児童に「安全マップ」を配布し, 注意喚起をしている。【学校】	①随時 ②長期休業前		①済(継続) ②済(継続)
23 完了	中沢目(蕪栗字沢田16付近)	通学路である歩道が陥没していて, 児童の通行に危険である。	①PTAの厚生部員で週2回パトロールを行っている。【学校】 ②現地を通して通学している児童(数名)に安全面の指導を行っている。【学校】 ③歩道修復【道路管理者】	①随時 ②6月, 随時 ③平成25年10月		①済(継続) ②済(継続) ③済
24 完了	舞岳(舞岳南付近)	長い下り坂, 自転車スピード注意。	①PTAの厚生部員で週2回パトロールを行っている。【学校】 ②長期休業前に全児童に「安全マップ」を配布し, 注意喚起をしている。【学校】	①随時 ②長期休業前		①済(継続) ②済(継続)
25 完了	小沢(小沢山下付近)	南から下り坂で見通し悪い	①この地点と付近を通る子どもたちに自転車でスピードを出さないことと一時停止することを指導した。【学校】 ②注意喚起の看板設置【防災安全課】	①平成26年4月 ②平成26年度8月		①済(継続) ②済
26 完了	宿・鹿飼(宿改善センターから鹿飼公会堂付近)	歩道が所々割れていて危険である。	①PTAの厚生部員で週2回パトロールを行っている。【学校】 ②長期休業前に全児童に「安全マップ」を配布し, 注意喚起をしている。【学校】 ③歩道修復【道路管理者・県】	①随時 ②6月, 随時 ③H26年度中		①済(継続) ②済(継続) ③済